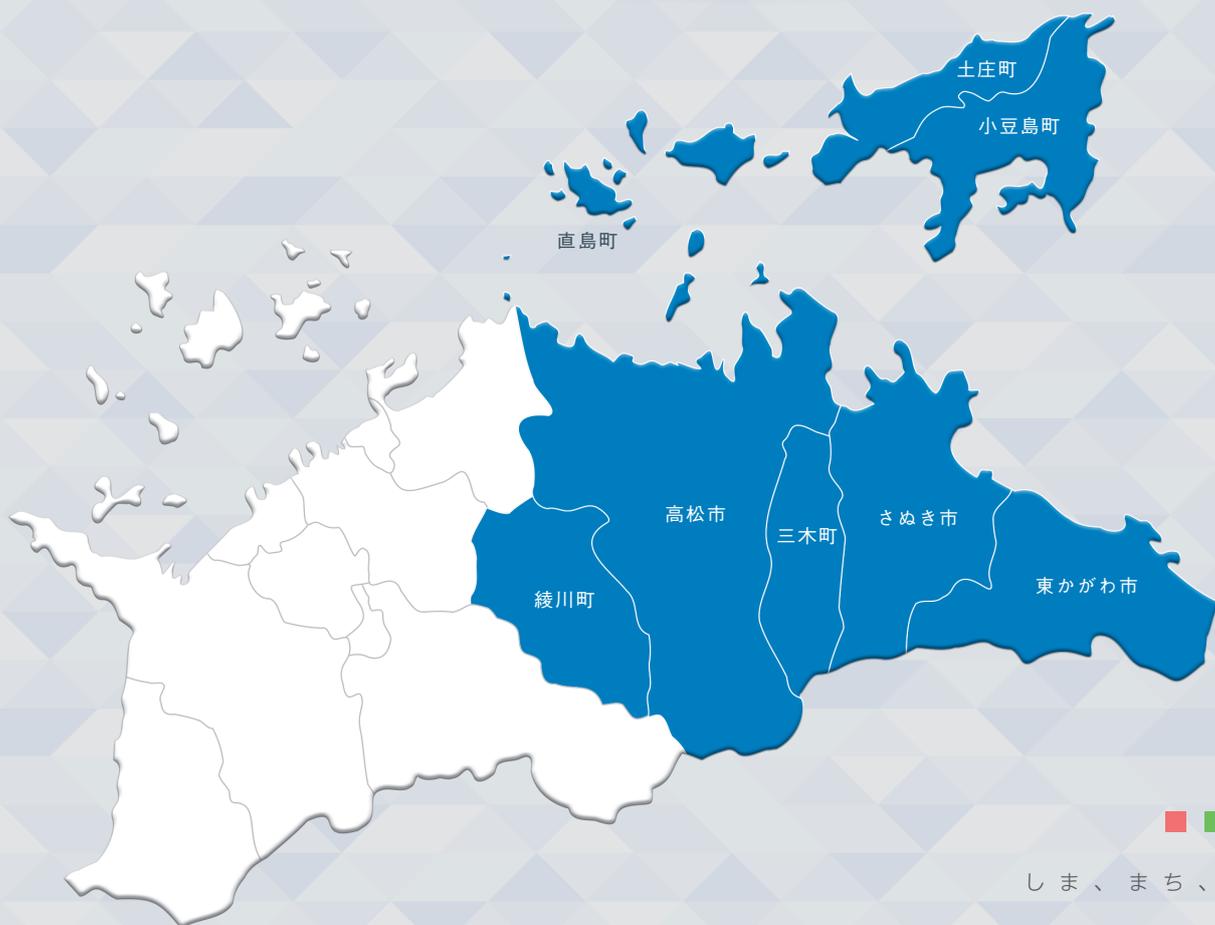


第2期

瀬戸・高松 広域連携中枢都市圏 ビジョン



しま、まち、さとがつながり

未来に躍動する

瀬戸・高松交流圏域

高松市 さぬき市 東かがわ市 土庄町 小豆島町 三木町 直島町 綾川町

目次

contents

I. 序論	1
1. 策定の趣旨	1
2. 圏域の名称・構成自治体	2
(1) 圏域の名称	2
(2) 圏域の構成自治体	2
(3) 構成自治体の概要	2
3. 計画期間	7
II. 圏域の現状と課題	8
1. 圏域の現状	8
2. 分野別にみる圏域の現状	9
(1) 構成自治体における高松市への通勤・通学の状況	9
(2) 人口・世帯	9
(3) 経済産業	15
(4) 高次都市機能	18
(5) 生活関連機能	18
3. 第1期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンにおける取組状況	19
(1) 連携事業の推進	19
(2) 将来人口の目標及び成果指標（KPI）の達成状況	20
4. 第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン策定における課題	22
III. 圏域の将来像	23
1. 目指すべき将来像	23
IV. 将来像実現に向けた取組と目標	24
1. 施策体系一覧	24
2. 将来の人口の目標	25
3. 成果指標（KPI）	26
V. 推進体制・進行管理	27
1. 推進体制	27
2. 進行管理	28
VI. 将来像実現に向けた連携事業	29
1. 連携事業一覧等	29
(1) 連携事業一覧	29
(2) 連携事業数	31
2. 分野別の連携事業	32
(1) 圏域全体の経済成長のけん引	32
(2) 高次の都市機能の集積・強化	36
(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	39
3. 新規・拡充事業	64

資料

連携中枢都市圏ビジョン策定の経緯	71
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会規約	72
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会設置要綱	73

圏域データ

図表Ⅱ-13～34	76
-----------------	----

I. 序論

1 策定の趣旨

我が国の総人口は、平成20（2008）年をピークに減少に転じ、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和13（2031）年に1億2,000万人、令和38（2056）年に1億人を下回ることが予測されています。

平均寿命が高い水準にある中、出生率の低下によって引き起こされる人口減少は、必然的に高齢化を伴うことになり、高齢化率も、更に上昇する見通しとなっています。令和7（2025）年には、「団塊の世代」が全員75歳以上（後期高齢者）となり、令和22（2040）年には、「団塊ジュニア世代」が全員65歳以上となり、また、令和25（2043）年には、高齢者の人口がピークに達することが見込まれています。

こうした人口減少の局面においても、東京圏では、進学や就職による20歳代の転入を主な要因とした転入超過が続いています。一方、地方では、高齢化率の上昇に伴い、経済活動や地域活動の担い手の不足が深刻化しています。また、税収が減少する一方で社会保障関連の支出が増加するなど、圏域内の構成自治体においても厳しい財政状況が続いています。

令和2（2020）年以降、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことや若者を中心とした地方移住への関心の高まりによるテレワークの普及などを背景に、令和3（2021）年には、東京圏の人口集中は、一旦、鈍化しましたが、令和4（2022）年以降は再び、東京圏への人口集中が拡大傾向にあります。

このような状況の中、地方自治体には、地域の魅力を高め、東京圏等への若者の人口流出を抑制するため、より一層、地域が一丸となった、戦略的かつ的確な対応が求められています。

本市と周辺の2市5町は、平成28（2016）年に「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」を形成し、圏域住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、圏域全体の経済の活性化を目指して、様々な連携事業を実施してきました。

本ビジョンは、引き続き、連携する市町の役割分担と相互の連携協力の下、経済を活性化し、圏域全体の魅力を高めながら、住民が安心して快適に暮らすことのできる圏域の形成に向け、目指すべき将来像を定め、その実現に向けた具体的な取組を掲げた第2期計画を策定するものです。

2 圏域の名称・構成自治体

(1) 圏域の名称

連携中枢都市圏の名称は、「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」とします。

(2) 圏域の構成自治体

連携中枢都市圏を構成する自治体は、香川県高松市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町の3市5町とします。

(3) 構成自治体の概要

高松市（連携中枢都市）

TAKAMATSU CITY



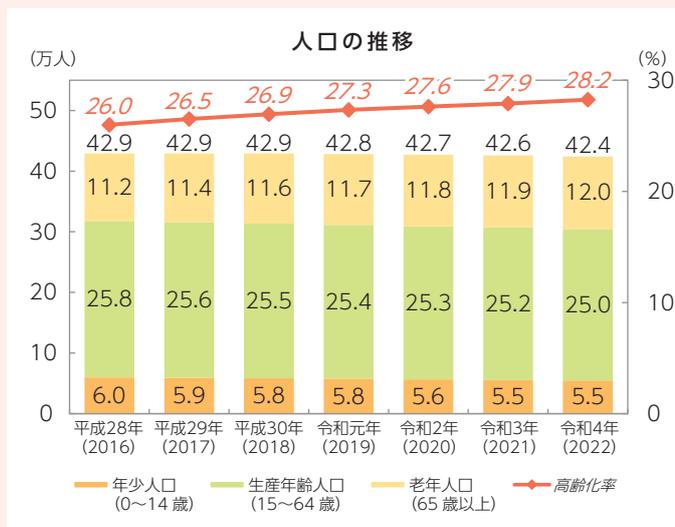
四国の北東部、香川県の中央に位置し、北は、国立公園の瀬戸内海に面し、南は、穏やかなこう配をたどりながら、讃岐山脈に連なっています。

総面積は、375.67km²で、讃岐平野の一部である、高松平野に位置し、都市部が臨海部に接する地理的構造にあります。

自然の造形美を舞台にした「海園・田園都市」で、古くから、四国の玄関として繁栄し、香川県の県都、また、四国の中枢管理都市として、発展を続けてきました。

道路網の整備水準が高く、海路・空路の港も所在し、国の出先機関や大手民間企業の支店等が集積するなど、優れた都市機能が備わっています。

街並みがきれいで、教育や子育て環境が整備され、保健・医療・福祉も充実した、子育てしやすい、住みやすいまちです。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

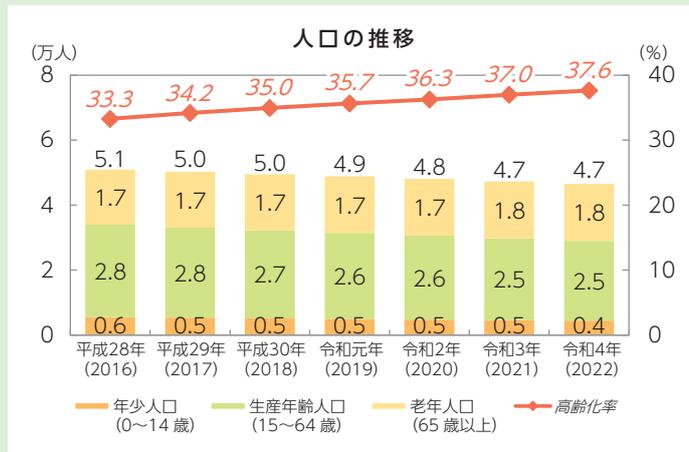
さぬき市

SANUKI CITY



さぬき市は、高松市の東隣に位置し、北は瀬戸内海に面しており、穏やかな波間に浮かぶ島々と、讃岐山脈の裾野に広がる緑豊かな田園が織りなす美しい自然景観を有する市です。

また、四国八十八箇所霊場の結願へ至る上がり3箇所とそれらをつなぐ遍路道を有し、いにしえから「おもてなしの心」が受け継がれています。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

東かがわ市

HIGASHIKAGAWA CITY



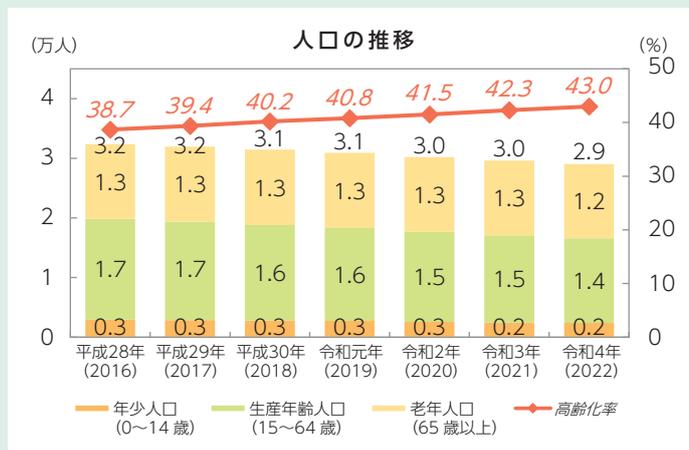
東かがわ市は、香川県の東端に位置し、瀬戸内海と阿讃山脈に囲まれた、讃岐の東の玄関口です。

総面積は、152.86km²で、高松市と徳島市のほぼ中間に位置する自然環境に恵まれた地域です。

地場産業としては、全国シェアの9割を超える世界的な手袋の産地であり、はまち養殖の発祥の地としても知られています。

また、和三盆糖など伝統産業も有名で、伝統と文化、自然環境が豊かなまちです。

若い世代に評価されるまちづくり、人口減少に適応したまちづくりに取り組んでいます。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

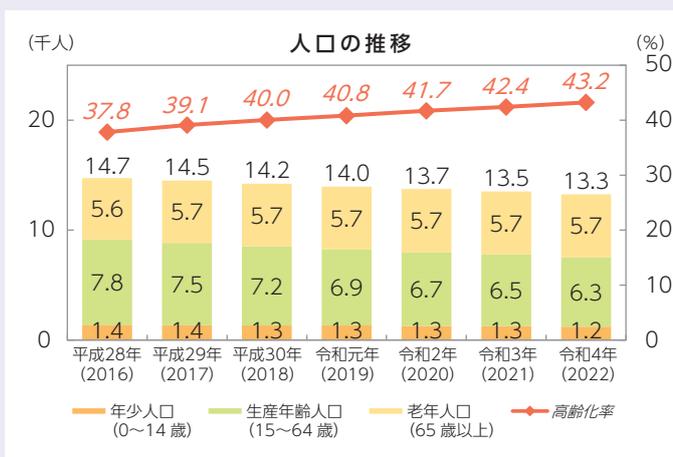
土庄町

TONOSHO TOWN



土庄町は、国立公園の瀬戸内海の東部に位置する小豆島の西北部と豊島等の有人島を含んだ、人も自然も温かい、癒しと和みの町です。

観光業が町経済の原動力となっており、島しょ部のため、住民の暮らしや産業の振興を支える海上交通網が発達しています。



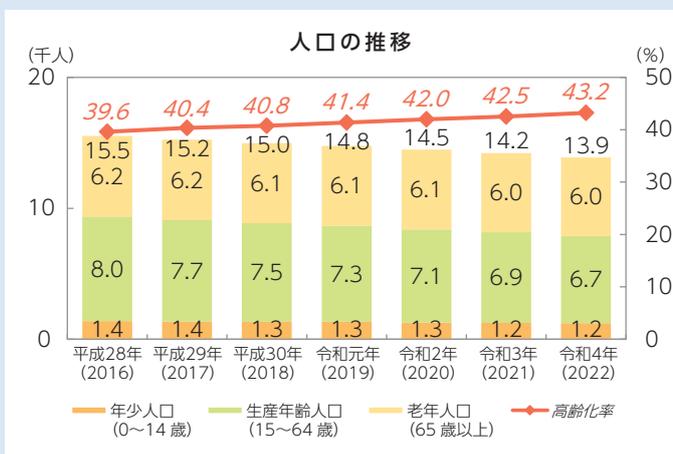
(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

小豆島町

SHODOSHIMA TOWN



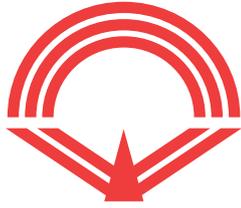
小豆島町は、瀬戸内海国立公園に浮かぶ小豆島の中央から東に位置し、日本三大渓谷美の寒霞渓を始め、日本におけるオリーブ発祥の地として、また、壺井栄の小説「二十四の瞳」の舞台として全国的に知られています。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

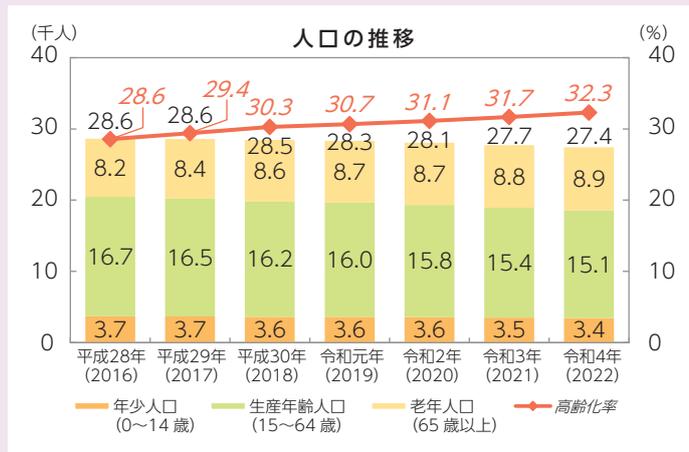
三木町

MIKI TOWN



三木町は、香川県の東部に位置し、温暖な気候や豊かな自然環境と、隣接する高松市へのアクセスの充実など、生活面や就労面における利便性が調和した、暮らしやすい町です。

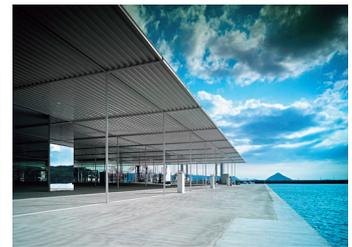
近年では、進学や就職等で町外へ転出しても、帰ってきたいと思える「若者が帰ってくるふるさと」を目指し、子育てよし、住んでよし、学び遊んでよし、働いてよしの町づくりを進めています。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

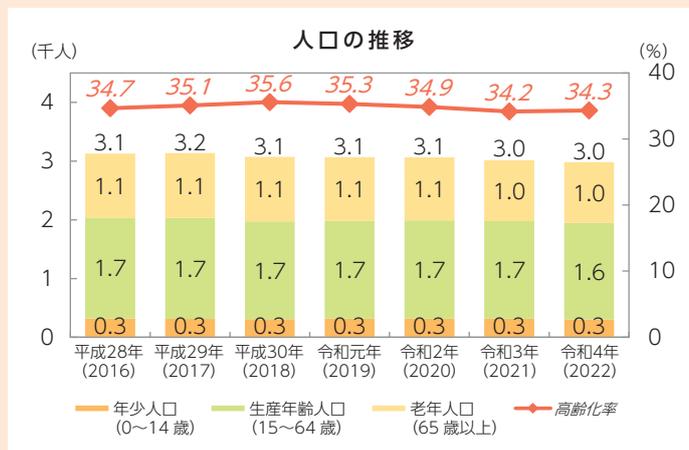
直島町

NAOSHIMA TOWN



直島町は、瀬戸内海国立公園区域内にあり、大小27の島々により穏やかな瀬戸内海の多島美を形成している群島の町です。

近年は、「環境の島」、「アート」の島」として、日本はもとより国際的にも知られるようになり、「安心できる・活力ある・共生できるまちづくり」を将来像として町づくりを進めています。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

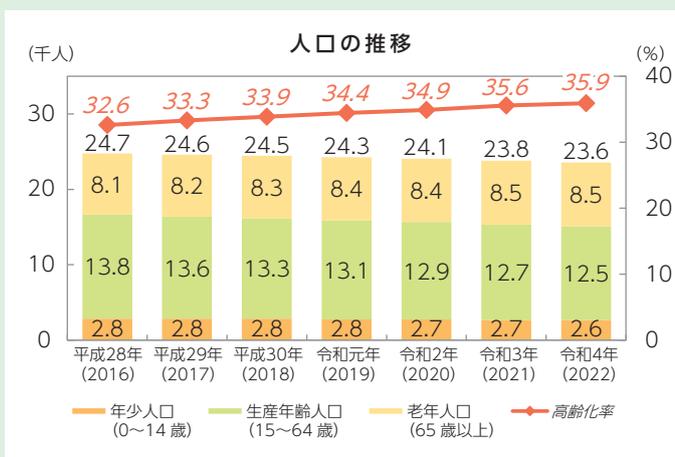
綾川町

AYAGAWA TOWN



綾川町は、香川県のほぼ中央に位置し、讃岐平野を悠然と渡る清流綾川と、のどかな田園や里山がある、水と緑の美しい自然が広がる町です。

また、まちの中央部の新興開発地の活気が加わり、県中西部の広域的交通拠点へと発展しています。



(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

3 計画期間

本ビジョンの計画期間は、令和6（2024）年度から令和10（2028）年度の5年間とします。

Ⅱ. 圏域の現状と課題

1 圏域の現状

「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」は、高松市、さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町の3市5町で構成され、人口約57万人（令和2年 国勢調査）、面積約1,000km²と、香川県の人口・面積の約6割を占める圏域です。

また、多島美を誇る波静かな瀬戸内海に囲まれ、島、街、里が織りなす魅力に支えられたこの圏域は、国の定住自立圏構想に基づき、平成22（2010）年度から瀬戸・高松広域定住自立圏を形成（平成24（2012）年度から2市が加わり、3市5町に圏域を拡大）していましたが、国が進める新たな広域連携制度である「連携中枢都市圏」へ、これまでの定住自立圏における生活関連機能サービスの向上に資する取組に、新たに経済成長のけん引や、高次都市機能の集積・強化の取組を加え、発展的に移行し、平成28（2016）年度から令和5（2023）年度の8年間を計画期間として様々な連携事業に取り組んできました。

その結果、一定の効果はあったものの、圏域の人口減少は、当初の想定より進行しているため、引き続き、3市5町で連携して、魅力ある圏域づくりを推進していくものです。

2 分野別にみる圏域の現状

(1) 構成自治体における高松市への通勤・通学の状況

連携中枢都市圏の構成自治体における高松市への通勤・通学者の状況（令和2（2020）年）は、次のとおりです。

図表Ⅱ-1 構成自治体における高松市への通勤・通学の状況（令和2（2020）年）

（単位：人）

構成市町	①常住する就業者・通学者	②高松市への通勤・通学者	③通勤・通学割合
さぬき市	24,086	7,125	29.6%
東かがわ市	13,650	1,480	10.8%
土庄町	6,324	212	3.4%
小豆島町	6,595	124	1.9%
三木町	14,906	6,030	40.5%
直島町	1,726	43	2.5%
綾川町	11,831	4,194	35.4%
構成市町計	79,118	19,208	24.3%

（注）③通勤・通学割合＝②/① ※なお、常住する就業者数は、自宅従業者を除く。

（資料）総務省「令和2年 国勢調査」

(2) 人口・世帯

平成12（2000）年の60.7万人をピークに、令和2（2020）年に57.2万人となった圏域全体の総人口は、令和22（2040）年には48.7万人となり、令和32（2050）年には44.5万人まで減少することが見込まれています（図表Ⅱ-2）。

平成28（2016）年から令和4（2022）年にかけての圏域全体の総人口は、緩やかな減少傾向にあります（図表Ⅱ-3）、市町別では、高松市や高松市に隣接する市町（さぬき市、三木町、綾川町）、直島町では、比較的緩やかに減少している一方で、それ以外の市町では減少スピードがやや速くなっています（図表Ⅱ-4）。

高齢化率の推移でも、高松市は、令和4（2022）年時点で30%を下回っている一方で、東かがわ市、土庄町、小豆島町では40%を超える水準となっています（図表Ⅱ-5）。

世帯数については、人口が減少傾向に入った後も増加を続けており、令和2（2020）年の世帯総数は約25万世帯となっています。近年は、高齢化の影響もあって、単独世帯の増加が顕著となっています（図表Ⅱ-6）。

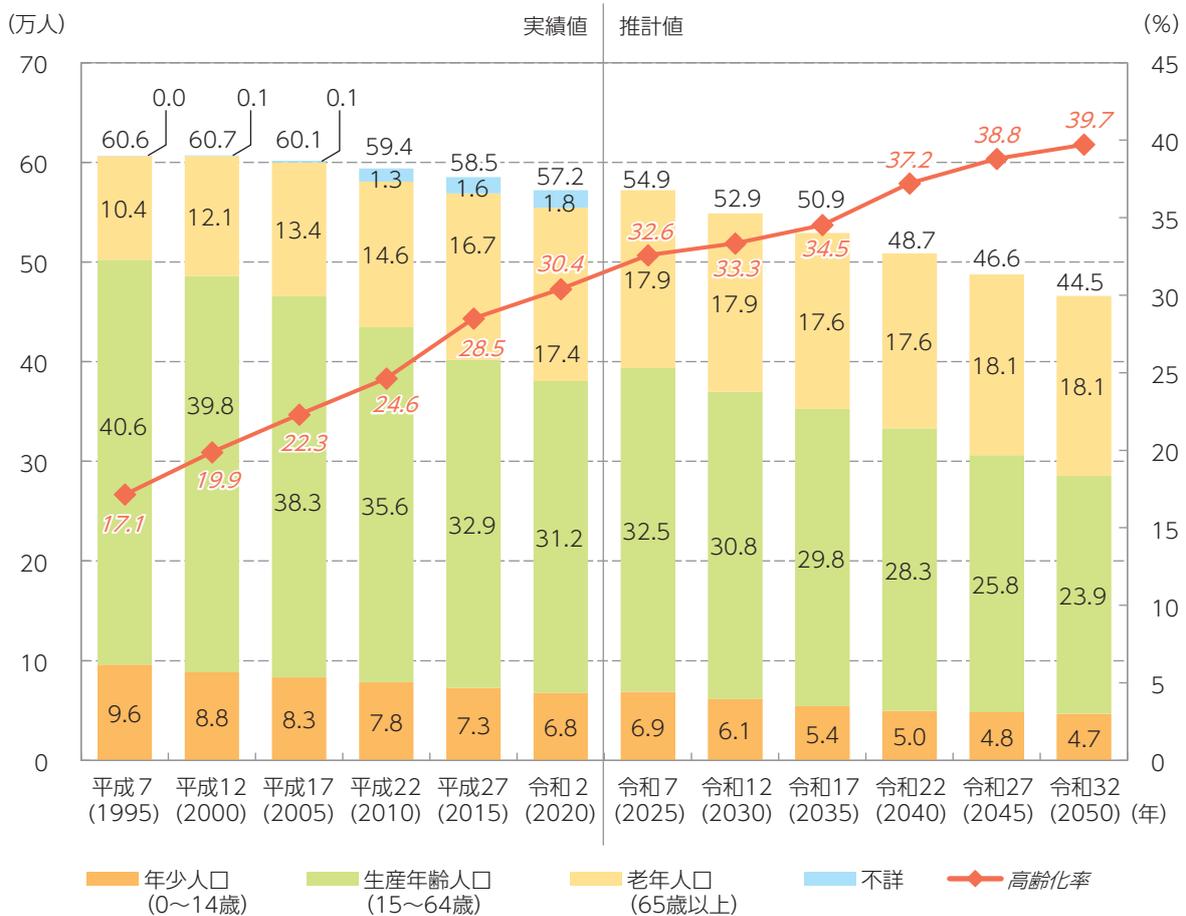
近年の圏域の人口動態をみると、平成28（2016）年以降の自然動態は、一貫して死亡数が出生数を上回る「自然減」の状況にあります。

また、社会動態をみると、平成28（2016）年、平成29（2017）年、令和4（2022）年を除いて、転出者数が転入者数を上回る「社会減」の状況にあります（図表II-7）。

市町別の自然動態は、いずれも自然減で推移していますが（図表II-8）、社会動態は、市町によって動きが異なり、令和4（2022）年には、高松市、三木町、綾川町で社会増になっています（図表II-9）。

令和2（2020）年の昼夜間人口比率は、高松市（102.9）、小豆島町（103.4）、直島町（115.1）で1を超えています（図表II-10）。

図表II-2 圏域の年齢区分別人口及び高齢化率の推移と推計



(注) 四捨五入の関係上、内訳の数値の合計値と総数が一致しないことがある。

(資料) 実績：総務省「国勢調査」、推計：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（令和5（2023）年推計）

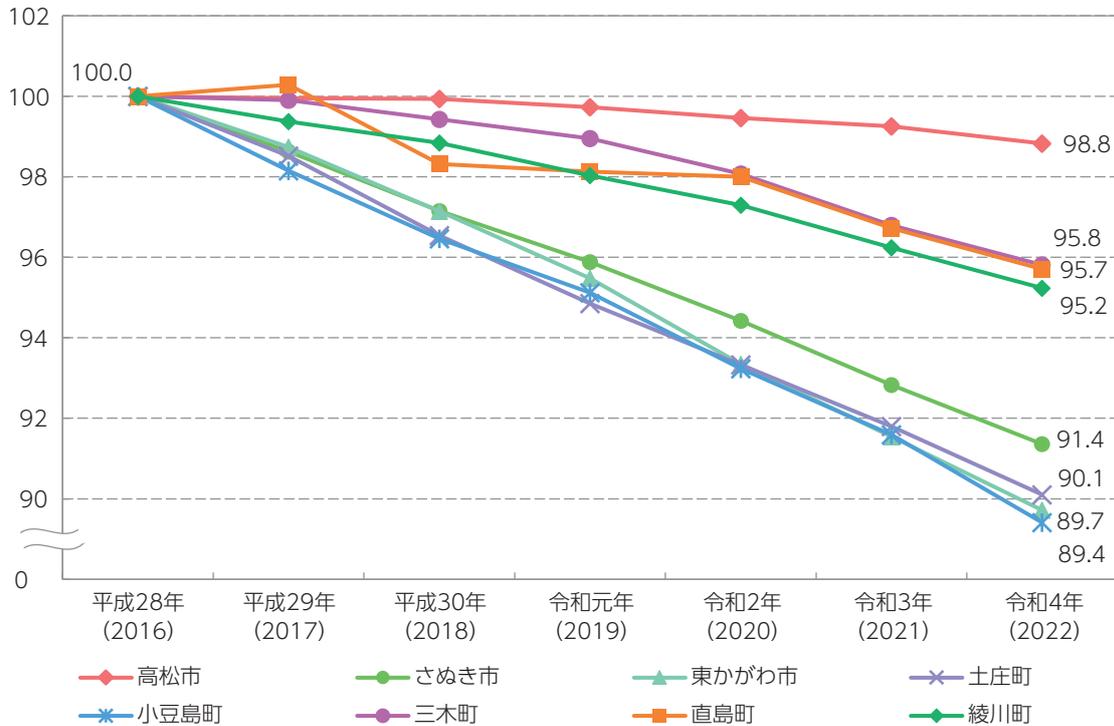
図表Ⅱ-3 総人口の推移（圏域・構成市町）



(注) 各年1月1日時点
 (資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

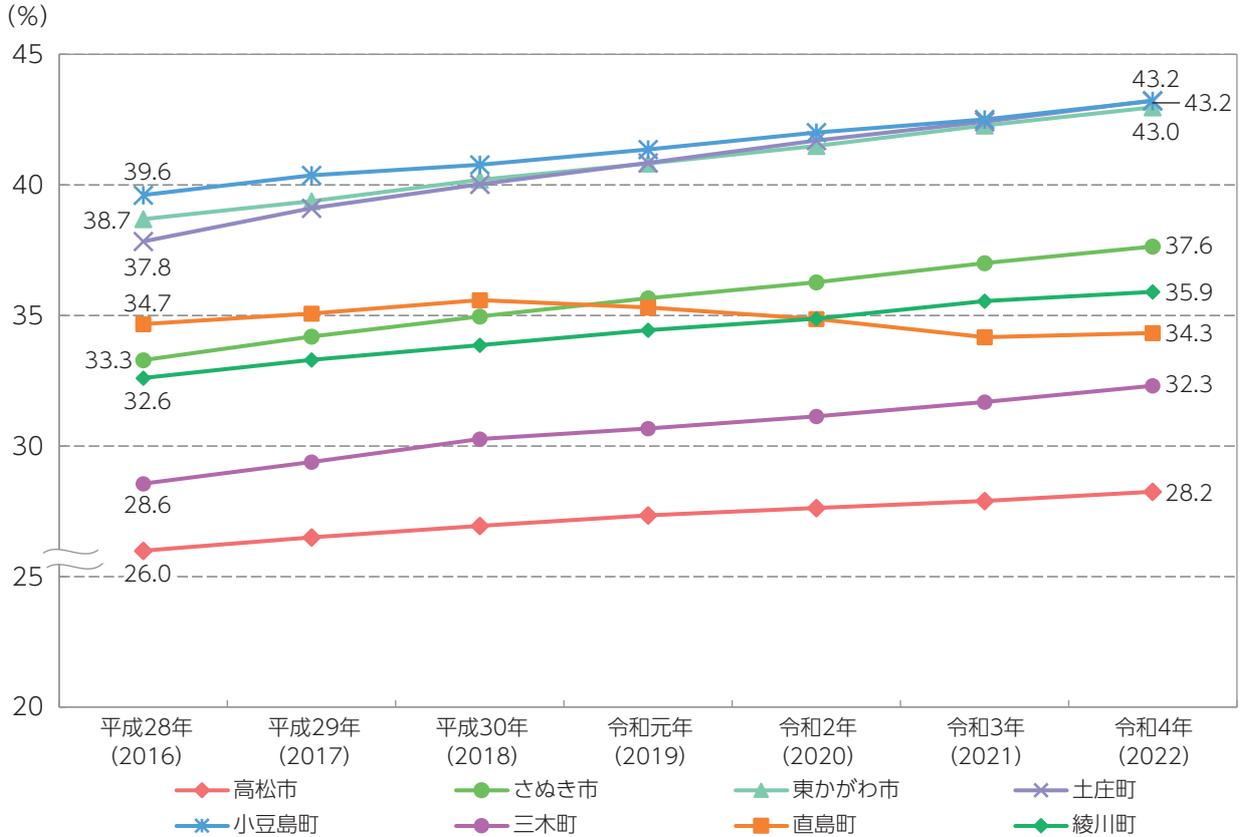
図表Ⅱ-4 総人口の推移（平成28年を基準とした推移）

(平成28年=100)



(注) 各年1月1日時点
 (資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

図表 II-5 高齢化率の推移（構成市町）



(注) 各年1月1日時点
 (資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

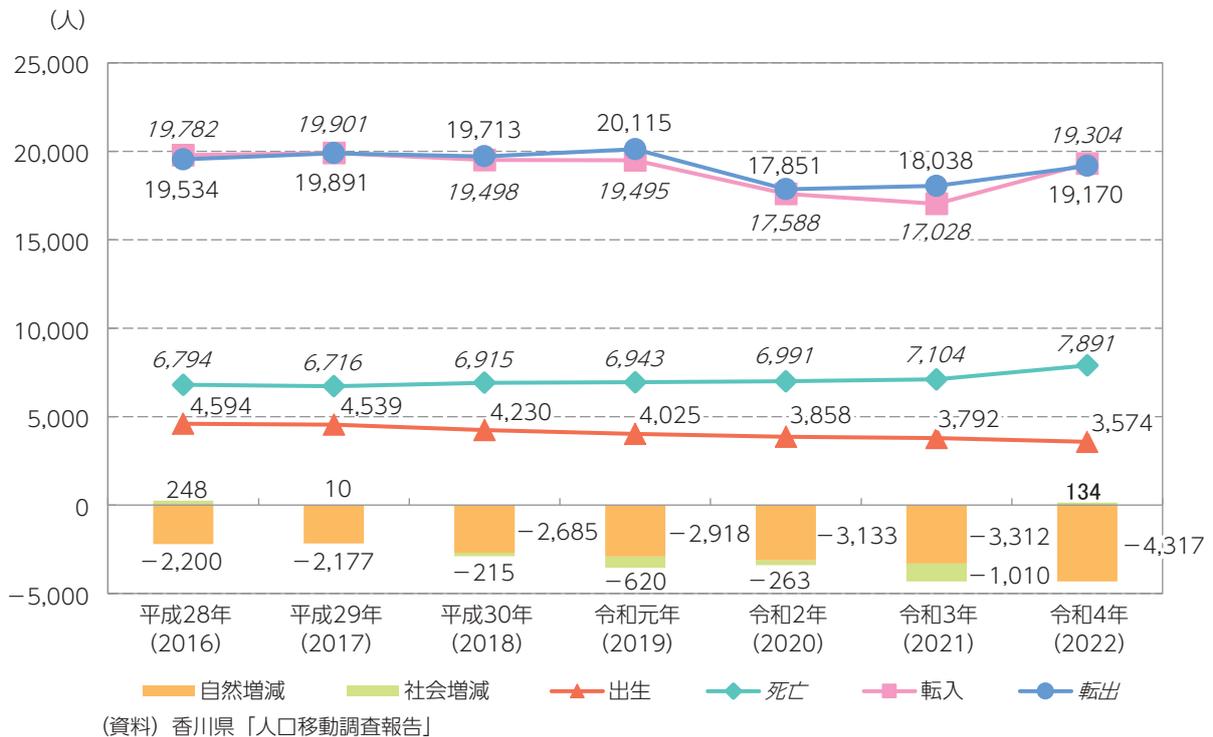
図表 II-6 圏域の類型別世帯数の推移

(単位：万世帯)

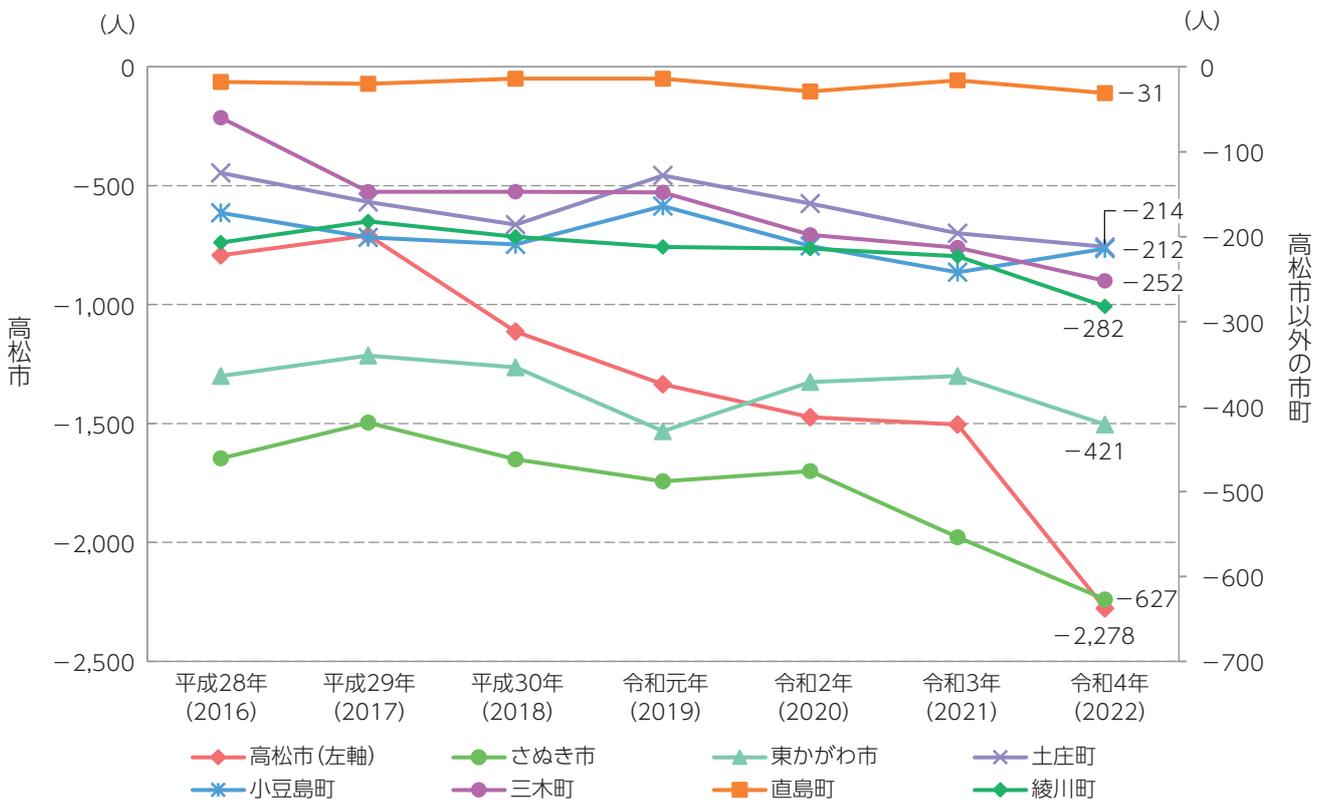
世帯の類型	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2010年)	令和2年 (2020年)		
世帯総数	22.4	23.0	24.0	24.7	25.2		
一般世帯	単独世帯	5.7	6.2	7.3	8.3	9.1	
	核家族世帯	夫婦のみの世帯	4.8	5.1	5.3	5.5	5.7
		夫婦と子から成る世帯	6.8	6.7	6.5	6.4	6.3
		ひとり親と子から成る世帯	1.7	1.9	2.0	2.1	2.2
	その他の一般世帯	3.4	3.0	2.7	2.4	1.9	
施設等の世帯	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1		

(注) 四捨五入の関係上、内訳の数値の合計値と総数が一致しないことがある。
 (注) 世帯総数には、「施設等の世帯」を含む。
 (注) その他一般世帯総数に世帯の家族類型「非親族世帯」を含む。
 (資料) 総務省「国勢調査」

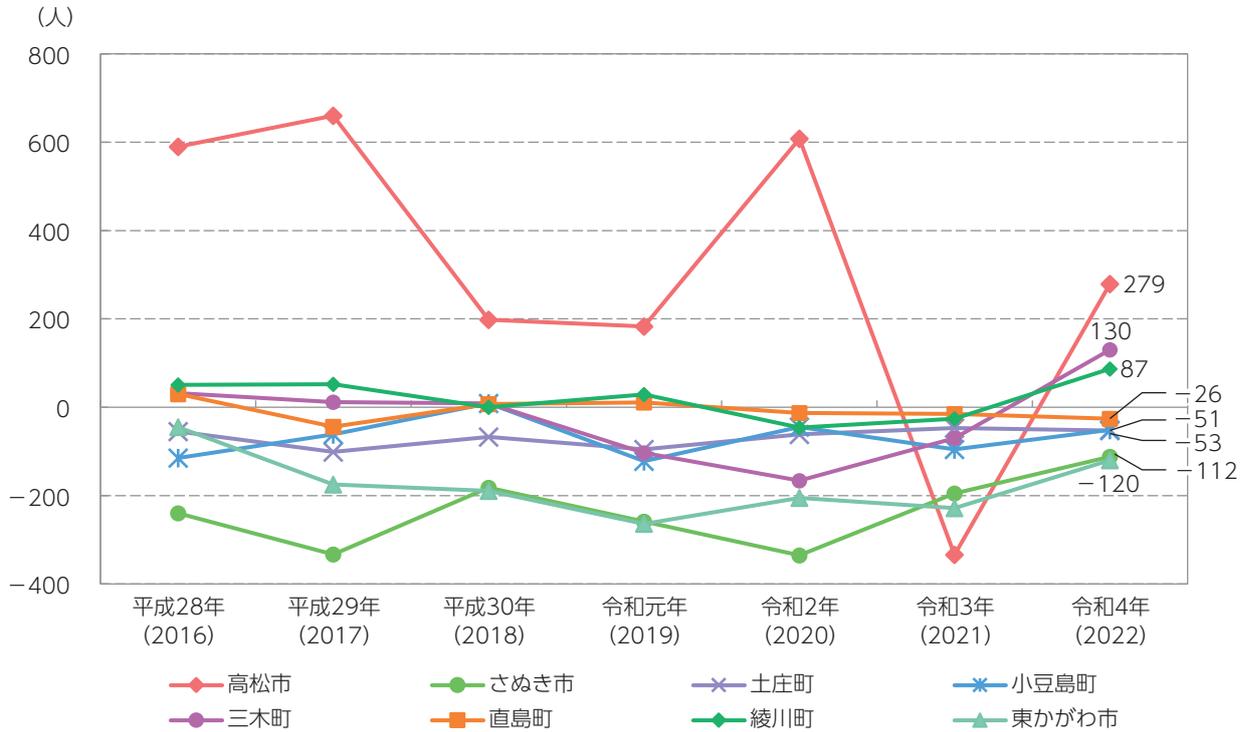
図表Ⅱ-7 圏域の人口動態



図表Ⅱ-8 自然増減の推移 (構成市町)

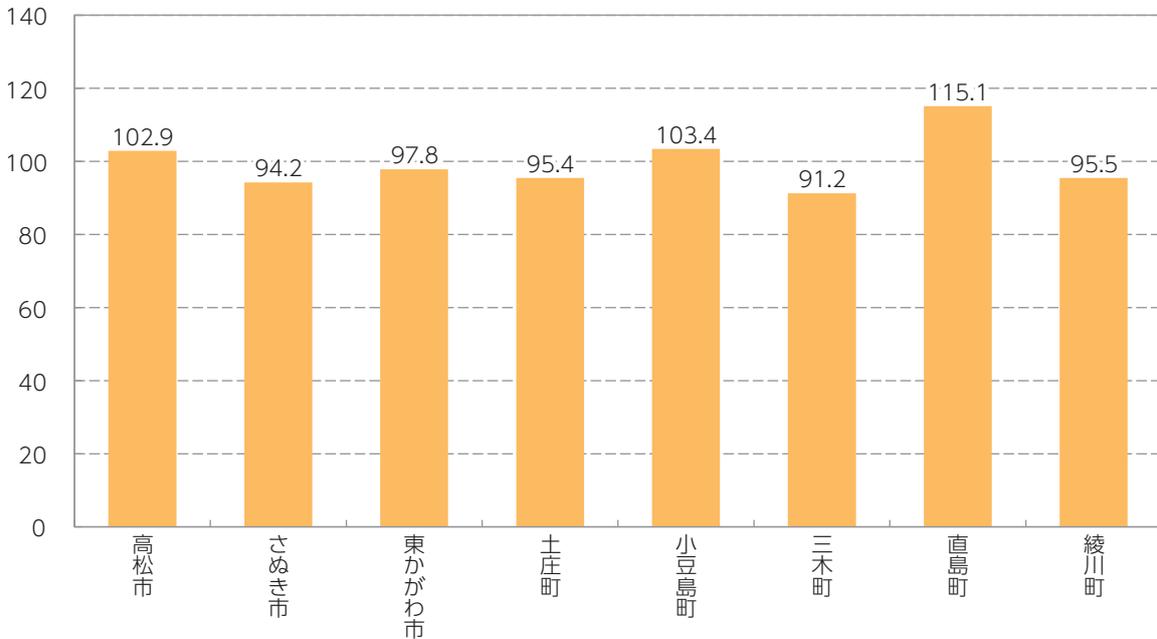


図表 II-9 社会増減の推移（構成市町）



(資料) 香川県「人口移動調査報告」

図表 II-10 昼夜間人口比率（令和2（2020）年）



(資料) 総務省「国勢調査」

(3) 経済産業

令和3（2021）年の圏域内の産業構造をみると、「卸売業、小売業」が事業所数、従業者数ともに全体の約4分の1を占める最大の産業となっています。その他に、事業所数、従業者数が多い産業は「建設業」、「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業」「医療、福祉」です（図表Ⅱ-11a）。

平成24（2012）年から令和3（2021）年にかけて、圏域全体では事業所数は減少していますが、従業者数は増加しています。

また、各産業の構成比の変化をみると、全産業において、事業所数は、概ね1ポイント前後の増減となっていますが、従業者数については、「医療、福祉」の構成比が2.5ポイント上昇しており、特に顕著な上昇を示しています（図表Ⅱ-11b）。

事業所数を市町別にみると、直島町でのみ増加していますが、従業者数は、直島町に加えて、高松市、さぬき市、綾川町でも増加しています（図表Ⅱ-12）。

令和3（2021）年における従業者数による特化係数は、電力会社の本社があるため、「電気・ガス・熱供給・水道業」の値が高くなっていますが、その他に、「複合サービス事業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「農林漁業」、「金融業、保険業」の特化係数も1.2を超えています（図表Ⅱ-13）。

一方で、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「製造業」では特化係数が低くなっており、平成24（2012）年から令和3（2021）年にかけての変化をみると、この傾向はさらに強まっています。

圏域内の製造業従業者数は、概ね横ばいで推移している一方、県内シェア（県内の製造業従業者全体に占める圏域の製造業従業者の割合）は、令和元（2019）年までは概ね横ばいで推移してきましたが、令和2（2020）年には、低下しています（図表Ⅱ-14）。

製造業においては、「希少糖」、「盆栽」、「漆芸」、「手袋」、「オリーブ」、「醤油」等の魅力ある地域資源があるものの、平成28（2016）年を基準（100）とした2020年の製造業事業所数、従業者数は、いずれも100を下回っており、製造品出荷額等についても、平成30（2018）年をピークとして低下傾向にあります（図表Ⅱ-15）。

小売業については、年間販売額で県内の約70%、売場面積で約60%を占めています。平成24（2012）年から令和3（2021）年にかけて、年間販売額と売場面積はいずれも増加、また、圏域の県全体に対するシェアも上昇しており、特に高松市の増加が顕著になっています。（図表Ⅱ-16a、Ⅱ-16b）。

令和3（2021）年における圏域内のサービス業の従業者数は、県内の70%弱を占め、多くのサービス業がこの圏域に集中しています。

特に、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「教育、学習支援業」については県内に占める比率が70%強と非常に高くなっています（図表Ⅱ-17）。

また、平成24（2012）年から令和3（2021）年にかけて、従業者数はやや増加しており、業種別では、特に「医療、福祉」の従業者数が大きく増加しています。

さらに、県内シェアは、「情報通信業」で特に高く、令和3（2021）年には90%を超えています（図表Ⅱ-17）。

事業所の開廃業率について、平成24（2012）年と令和3（2021）年で比較すると、開業率は上

昇し、廃業率は低下しています。

平成24（2012）年は全ての構成市町で開業率が廃業率を下回っていたのに対し、令和3（2021）年では2つの町で開業率が廃業率を上回り、またその他の市町についても、廃業率と開業率の差異が縮小しています（図表Ⅱ-18）。

圏域内の主要農作物は、米、野菜のほか、鶏の販売額が大きくなっていますが、鶏は平成28（2016）年から令和3年（2021）年にかけて、販売額が減少しています。他の作物が軒並み販売額を減らす中、果実や乳用牛の販売額が僅かですが上昇しています（図表Ⅱ-19）。

圏域内には様々な観光名所や史跡等が圏域全体に点在しており、住民からも親しまれています（図表Ⅱ-21、22）。

主要観光地としては、小豆島、栗林公園、屋島がありますが、いずれも1990年代に観光客が大きく減少した後、平成12（2000）年以降は、ほぼ横這いで推移しています。

平成25（2013）年頃からやや回復傾向が見えたものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による大幅な減少を経て、令和4（2022）年には再び回復しています（図表Ⅱ-20）。

図表Ⅱ-11a 圏域内の産業別事業所数（民営）

（単位：か所、％）

	平成24(2012)年		令和3(2021)年		増減	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
全産業	30,042	100.0	28,358	100.0	-1,684	0.0
農林漁業	212	0.7	290	1.0	78	0.3
鉱業、採石業、砂利採取業	25	0.1	22	0.1	-3	-0.0
建設業	2,851	9.5	2,591	9.1	-260	-0.4
製造業	2,669	8.9	2,149	7.6	-520	-1.3
電気・ガス・熱供給・水道業	21	0.1	82	0.3	61	0.2
情報通信業	329	1.1	327	1.2	-2	0.1
運輸業、郵便業	750	2.5	668	2.4	-82	-0.1
卸売業、小売業	8,020	26.7	7,178	25.3	-842	-1.4
金融業、保険業	605	2.0	551	1.9	-54	-0.1
不動産業、物品賃貸業	2,090	7.0	2,087	7.4	-3	0.4
学術研究、専門・技術サービス業	1,227	4.1	1,332	4.7	105	0.6
宿泊業、飲食サービス業	3,643	12.1	3,150	11.1	-493	-1.0
生活関連サービス業、娯楽業	2,447	8.1	2,240	7.9	-207	-0.2
教育、学習支援業	828	2.8	900	3.2	72	0.4
医療、福祉	1,800	6.0	2,238	7.9	438	1.9
複合サービス事業	245	0.8	220	0.8	-25	-0.0
サービス業（他に分類されないもの）	2,278	7.6	2,333	8.2	55	0.6

（注）網掛けの項目は、構成比が10%以上の業種

（資料）総務省「経済センサス-活動調査」

図表Ⅱ-11b 圏域内の産業別従業者数（民営）

（単位：人、％）

	平成24(2012)年		令和3(2021)年		増減	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
全産業	266,711	100.0	268,697	100.0	1,986	0.0
農林漁業	2,022	0.8	2,704	1.0	682	0.2
鉱業、採石業、砂利採取業	128	0.0	140	0.1	12	0.0
建設業	20,732	7.8	20,260	7.5	-472	-0.2
製造業	37,636	14.1	35,056	13.0	-2,580	-1.1
電気・ガス・熱供給・水道業	1,710	0.6	2,945	1.1	1,235	0.5
情報通信業	5,802	2.2	5,957	2.2	155	0.0
運輸業、郵便業	16,722	6.3	13,755	5.1	-2,967	-1.2
卸売業、小売業	60,847	22.8	59,558	22.2	-1,289	-0.6
金融業、保険業	8,996	3.4	8,659	3.2	-337	-0.2
不動産業、物品賃貸業	6,923	2.6	7,922	2.9	999	0.4
学術研究、専門・技術サービス業	6,558	2.5	7,034	2.6	476	0.2
宿泊業、飲食サービス業	23,674	8.9	21,715	8.1	-1,959	-0.8
生活関連サービス業、娯楽業	12,615	4.7	10,340	3.8	-2,275	-0.9
教育、学習支援業	7,188	2.7	8,122	3.0	934	0.3
医療、福祉	30,480	11.4	37,512	14.0	7,032	2.5
複合サービス事業	2,285	0.9	3,296	1.2	1,011	0.4
サービス業（他に分類されないもの）	22,381	8.4	23,722	8.8	1,341	0.4

（注）網掛けの項目は、構成比が10%以上の業種

（資料）総務省「経済センサス-活動調査」

図表Ⅱ-12 市町別の事業所数・従業者数（民営）

（単位：か所、人）

	事業所数			従業者数		
	平成24(2012)年	令和3(2021)年	増減	平成24(2012)年	令和3(2021)年	増減
高松市	22,192	21,430	-762	204,121	208,560	4,439
さぬき市	2,076	1,846	-230	16,690	16,885	195
東かがわ市	1,581	1,279	-302	12,709	11,296	-1,413
土庄町	970	836	-134	6,001	5,206	-795
小豆島町	1,065	868	-197	6,405	5,518	-887
三木町	984	966	-18	9,142	8,734	-408
直島町	208	213	5	2,126	2,345	219
綾川町	966	920	-46	9,517	10,153	636

（資料）総務省「経済センサス-活動調査」

※図表Ⅱ-13～34は、76ページ以降を参照

(4) 高次都市機能

圏域内には、大学・高等専門学校や大学院が複数立地していますが（図表Ⅱ-23、24）、過去5年間の香川県内卒業者の地域別大学進学先のうち、県内の大学への進学率は令和5年度で17.4%と、自県内の進学率の全国ランキングでは、47都道府県中44位であり、若い世代の転出が大きな課題と言えます（図表Ⅱ-25）。

地域別の就職先をみると、高松短期大学の卒業生は、約90%が香川県に留まっていますが、香川高等専門学校や4年制の私立大学の卒業生・修了生のうち、香川県内に留まるのは、約50%となっています。

さらに、最も学生の多い香川大学の卒業生が香川県内に留まる割合は約30%と低く、人材の定着が大きな課題となっています。（図表Ⅱ-26）。

なお、香川県立保健医療大学の卒業生は、半数以上が県内に就職しており、圏域における医療人材の確保に重要な役割を果たしています（図表Ⅱ-28）。

高次都市機能として、拠点病院等の集積がみられますが、第3次救急医療機関と周産期母子医療センターは高松市と三木町にのみ立地しており、圏域全体で利用しやすい環境を整えていくことが重要です（図表Ⅱ-29）。

文化・スポーツ・消費分野の主要施設の多くも、この圏域内に立地しており、圏域全体で利用することで、より有効な活用が図られると期待されます（図表Ⅱ-30）。

交通については、鉄道、道路、空港のほか、高松港と小豆島や直島とを結ぶ航路が整備されており、陸海空それぞれのアクセスが可能です（図表Ⅱ-31）。

(5) 生活関連機能

圏域内の医療施設には、令和3（2021）年時点で、41の一般病院（平成25（2013）年時点では46）、535の一般診療所（同525）が立地しており、人口千人当たりの医療施設数は1.0施設となっています（図表Ⅱ-32）。

令和2（2020）年の圏域内の医師数は、人口1万人当たり32.4人（平成24（2012）年時点では28.4人）ですが、産婦人科の医師は1.0人（同1.1人）、小児科の医師は1.6人（同2.1人）となっています（図表Ⅱ-33）。

高齢化率の上昇に伴って、圏域内で介護を必要とする高齢者の割合は上昇傾向にありましたが、近年は横ばいで推移しています（図表Ⅱ-34）。

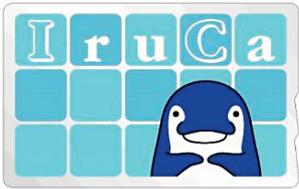
3 第1期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンにおける取組状況

(1) 連携事業の推進

	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
圏域全体の 経済成長の けん引	13	13	13	14	15	15	15	15
高次の都市 機能の集積 ・強化	6	6	6	6	6	6	6	6
圏域全体の 生活関連機 能サービスの 向上	51	52	52	52	53	53	56	58
合計	70	71	71	72	74	74	77	79

※再掲事業含む

〈主な連携事業〉

役割	イメージ	事業名	事業概要
圏域全体の 経済成長の けん引		ふるさと納税に 係る共通返礼品 の検討事業	連携市町共同で圏域内の地場産品を活用した 共通返礼品を設定し、連携市町のポータルサ イト等に掲載する。
		国内外観光客向 け情報発信事業	観光ホームページを活用して、圏域内の観光 情報等を国内外に発信する。
高次の都市 機能の集積 ・強化		ICカードを利用 した公共交通利 用促進事業	鉄道系ICカード（IruCa）を活用すること により、圏域内における公共交通サービスを高 水準で均一なものとして提供する。

役割	イメージ	事業名	事業概要
高次の都市機能の集積・強化		データ利活用型スマートシティ推進事業	データの利活用により、圏域が抱える多様な地域課題の解決を図るため、産学民官の多様な主体が参画する「スマートシティたかまつ推進協議会」と連携し、IoT共通プラットフォームを活用して、様々な分野のデータの連携に向けた検討、データの収集・分析を行う。
圏域全体の生活関連機能サービスの向上		こども未来館学習体験事業	高松市こども未来館で実施するこども未来館学習について、利用を希望する圏域内の小・中学校にも提供する。
		災害時相互応援協定	圏域における各市町が、地震等による大規模な災害時における防災対策の一層の充実強化を図るために、物資・労力等の相互応援を行う。

(2) 将来人口の目標及び成果指標 (KPI) の達成状況

ア 将来人口の達成状況

区 分	基準値 (平成22年10年)	目標値 (令和5年度)	現状値 (令和4年10月時点)
総人口	59.4万人	57.0万人	56.4万人 ※年齢不詳1.8万人含
年少人口 (0～14歳)	7.9万人	6.8万人	6.6万人
生産年齢人口 (15～64歳)	36.5万人	31.5万人	31.7万人
(内) 25～39歳	(11.1万人)	(8.0万人)	(7.9万人)
65歳以上	15.0万人	18.7万人	18.1万人

〈概要〉

- ① 総人口の現状値は、目標値を6千人下回る。
- ② 年少人口の現状値は、目標値を2千人下回る。
- ③ 生産年齢人口の現状値は、目標値を2千人上回る。
- ④ 65歳以上人口の現状値は、目標値を6千人下回る。

イ 成果指標（KPI）の達成状況

	成果指標	基準値	目標値 (令和5年度)	現状値
圏域全体の経済成長のけん引	圏域における民営事業所の従業者数（公務を除く全産業）	273,981人 (平成26年7月1日時点)	28万人程度	268,697人 ※1 (令和3年6月1日時点)
	香川県への再来訪意向割合（香川県への再来訪意向における「ぜひ来たい人」の割合）	48.2% (平成26年度)	60.0%	86.1% ※2 (令和4年度)
高次の都市機能の集積・強化	「JR高松駅」と「ことடன்瓦町駅」の1日平均乗降人員数	37,098人 (平成26年度) 高松駅：24,648人 瓦町駅：12,450人	4万人程度	合計34,924人 (令和4年度) 高松駅：21,850人 瓦町駅：13,074人
	高松空港の利用者数	173万人 (平成26年度)	199万人	1,339,831人 (令和4年度)
	高松港発着の航路便数	往復81.5便 (平成27年3月時点)	往復81.5便	65往復 (令和5年3月時点)
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	圏域全体の合計特殊出生率（各市町の加重平均での参考値）	1.55 (平成22年)	1.70程度	1.61 ※3 (平成27年度)
	圏域全体での若者世代（25～39歳）の人口	110,996人 (平成22年10月1日時点)	8万人程度	76,906人 ※4 (令和4年10月1日時点)

※1 令和3年経済センサス - 活動調査を参照

※2 H27調査から「ぜひ来たい」の項目が「ぜひ来たい」と「来たいと思う」に細分化されたため、これらを合計したものの。

※3 令和2年7月に公表された、人口動態統計特殊報告「平成25年～平成29年人口動態保健所・市区町村別統計」より。

※4 圏域全体での若者世代（25～39歳）の人口は、香川県人口移動調査結果（令和4年分）を参照

〈概要〉

- ① 圏域における民営事業所の従業者数の現状値は、目標値を約1.1万人下回る。
- ② 香川県への再来訪意向割合の現状値は、目標値を26.1ポイント上回る。
- ③ 「JR高松駅」と「ことடன்瓦町駅」の1日平均乗降人員数の現状値は、目標値を約5千人下回る。
- ④ 高松空港の利用者数の現状値は、目標値を約65万人下回る。
- ⑤ 高松発着の航路便数の現状値は、目標値を16.5便下回る。
- ⑥ 圏域全体の合計特殊出生率の現状値は、目標値を0.09ポイント下回る。
- ⑦ 圏域全体での若者世代（25～39歳）の人口の現状値は、目標値を約3千人下回る。

4 第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン策定における課題

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏では、死亡数が出生数を上回る自然減と転出者数が転入者数を上回る社会減が重なり、市町ごとにスピードは異なっていますが、圏域全体としては少子・超高齢社会が進行しています。

成果指標の結果から「圏域全体の経済成長のけん引」の圏域における民営事業所の従業者数は、目標値が達成できておらず、生産年齢人口の定着及び民間事業者の誘致が課題となっています。

また、「高次の都市機能の集積・強化」の「JR高松駅」と「ことでん瓦町駅」の1日平均乗降人員数や高松空港の利用者数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により乗降人員等が減少したため、目標値が達成できておらず、新型コロナウイルス感染症の拡大が収束した後の経済活動の回復が課題となっています。

さらに、高松発着の航路便数も、同様に目標値が達成できておらず、圏域の海上交通の維持が課題となっています。

「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の圏域全体の合計特殊出生率は、圏域内の出生数が、依然として減少しており、少子化対策、子育て支援策の充実が課題となっています。

また、圏域の若者（25～39歳）の人口は、特に社会移動については、平成29（2017）年に社会増から社会減に転じて以降、継続的に社会減の状況にあり、進学・就職に伴う若年層の転出が顕著となっており、若者の地元での定着や交流人口及び関係人口の拡大などが課題となっています。

このような課題を解決し、地域を活性化して経済を持続可能なものとして、圏域住民が安心して快適に暮らせるようにするためには、地域において、相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町と引き続き連携し、コンパクト化とネットワーク化により「経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「生活関連機能サービスの向上」をこれまで以上に推進していく必要があります。

また、構成自治体は、期待されている圏域全体の成果を得るために、広域的な視点で課題解決していく仕組みづくりや構成自治体の職員意識の醸成など、より一層の連携推進に向けた取組の充実が求められています。

Ⅲ. 圏域の将来像

1 目指すべき将来像

「第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン」においては、連携中枢都市である高松市がけん引役として、3市5町がそれぞれの地方創生の取組を推進していきながら、相互に協力・連携して、移住・定住の促進を始めとした、圏域の人口減少の抑制に向けた取組のほか、企業・事業者の経済活動等の加速化を目指したデジタル化の推進など、圏域全体の経済成長に向けた取組を推進していく必要があります。

そこで、「第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン」では、これまでの考え方を継承しつつ、本圏域の特長を生かしながら、誰もが住み続けたい、住んでみたい、訪れたいと思える圏域を形成し、「関係人口・交流人口」の拡大に繋がる魅力ある圏域を目指す「選ばれる圏域づくり」を圏域づくりの方向性とします。

また、人口減少、少子・超高齢社会においても、圏域が活力を維持していくために、圏域内の全ての住民の本圏域への誇りと愛着（シビックプライド）の醸成を図りながら、より一層連携を強化することで、一定の圏域人口や活力ある社会経済を維持し、圏域住民が暮らしやすいと思える圏域づくりを目指す「持続可能な圏域づくり」を圏域づくりの方向性とします。

そして、これらの2つを圏域づくりの方向性として、目指すべき将来像を「しま、まち、さとがつながり 未来に躍動する 瀬戸・高松交流圏域」とします。

圏域の目指すべき将来像

しま、まち、さとがつながり 未来に躍動する 瀬戸・高松交流圏域

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン策定における圏域づくりの方向性

選ばれる圏域づくり	誰もが住み続けたい、住んでみたい、訪れたいと思える圏域を形成し、「関係人口・交流人口」の拡大に繋がる、魅力のある選ばれる圏域を目指す。
持続可能な圏域づくり	人口減少、少子・超高齢社会においても、圏域が活力を維持していくために、圏域内の全ての住民の本圏域への誇りと愛着（シビックプライド）の醸成を図りながら、より一層の連携を強化することで、一定の圏域人口や活力ある社会経済を維持し、圏域住民が暮らしやすいと思える圏域を目指す。

IV. 将来像実現に向けた取組と目標

1 施策体系一覧

圏域の目指すべき将来像である「しま、まち、さとがつながり 未来に躍動する 瀬戸・高松交流圏域」の実現に向け、圏域に求められる3つの役割に関して、それぞれ取組の方向性に沿った具体的な事業を展開していきます。

役割	施策
圏域全体の経済成長のけん引	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等、国の成長戦略のための体制整備
	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進 地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成
	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大
	戦略的な観光施策

役割	施策
高次の都市機能の集積・強化	高度な医療サービスの提供
	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築
	高等教育・研究開発の環境整備
	その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策

役割	施策	
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	生活機能の強化に係る政策分野	地域医療
		介護
		福祉
		教育・文化・スポーツ
		土地利用
		地域振興
		災害対策
		環境
	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	地域公共交通
		ICTインフラ
		道路等の交通インフラの整備・維持
		地域内外の住民との交流・移住促進
		その他、結びつきやネットワークの強化に係る連携
		圏域のマネジメント能力の強化に係る政策分野

2 将来の人口の目標

本圏域では、構成市町が策定した人口ビジョンにおける将来人口の見通しを参考にして、ビジョンの計画期間の最終年である令和10（2028）年の総人口の目標を**56.0万人（令和2（2020）年比1.2万人（約2.1%）の減少）**程度とし、本ビジョンに示す将来像の実現に向けた各種の取組を通じて、この目標の達成を目指すものとします。

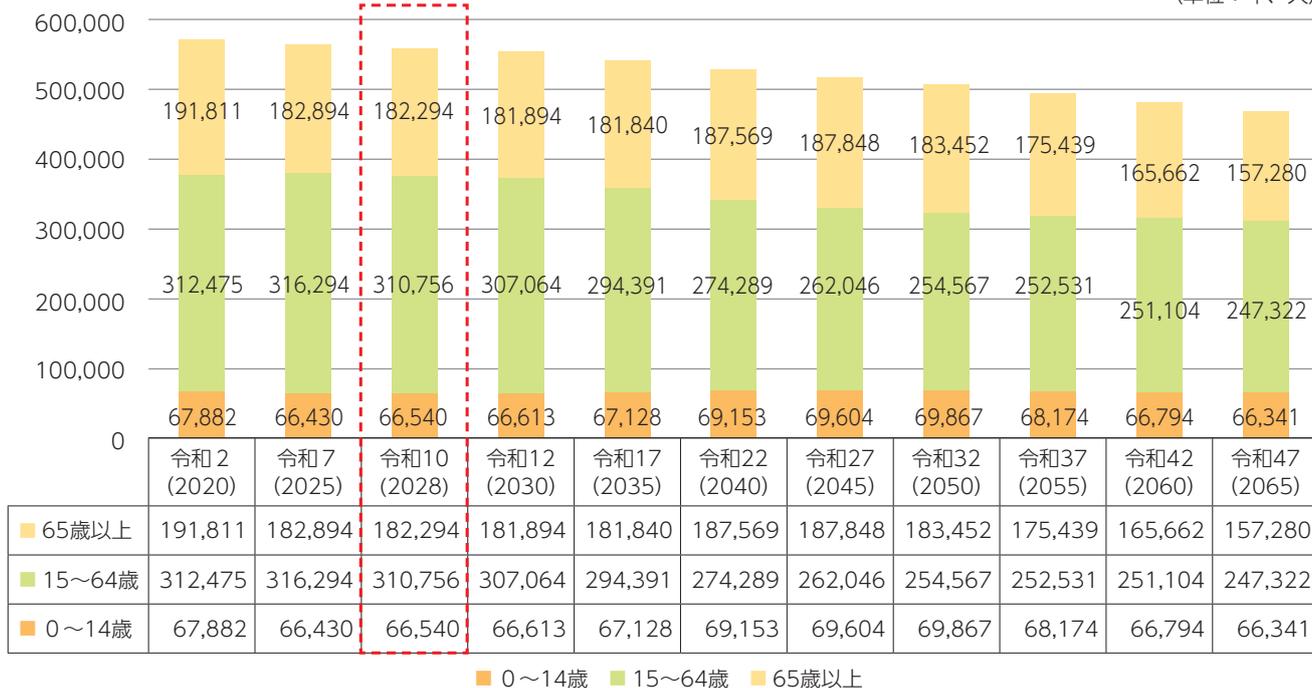
図表IV-1 圏域の将来の人口の目標

（単位：年、人）

圏域全体		令和2 (2020)	令和7 (2025)	令和10 (2028)	令和12 (2030)	令和17 (2035)	令和22 (2040)	令和27 (2045)	令和32 (2050)	令和37 (2055)	令和42 (2060)	令和47 (2065)
実数	総人口	572,168	565,619	559,591	555,572	543,360	531,012	519,498	507,885	496,145	483,560	470,943
	0～14歳	67,882	66,430	66,540	66,613	67,128	69,153	69,604	69,867	68,174	66,794	66,341
	15～64歳	312,475	316,294	310,756	307,064	294,391	274,289	262,046	254,567	252,531	251,104	247,322
	（内25～39歳）	80,963	80,255	80,257	80,258	80,016	76,266	72,145	69,463	69,680	70,367	72,565
	65歳以上	191,811	182,894	182,294	181,894	181,840	187,569	187,848	183,452	175,439	165,662	157,280
構成比 (割合)	総人口	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	0～14歳	11.9%	11.7%	11.9%	12.0%	12.4%	13.0%	13.4%	13.8%	13.7%	13.8%	14.1%
	15～64歳	54.6%	55.9%	55.5%	55.3%	54.2%	51.7%	50.4%	50.1%	50.9%	51.9%	52.5%
	（内25～39歳）	14.2%	14.2%	14.3%	14.4%	14.7%	14.4%	13.9%	13.7%	14.0%	14.6%	15.4%
	65歳以上	33.5%	32.3%	32.6%	32.7%	35.5%	33.5%	36.2%	36.1%	35.4%	34.3%	33.4%

（注）四捨五入の関係で年齢区分別人口の合計値と総人口が一致しないことがある

（単位：年、人）



（注）赤色の破線枠は、第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの計画期間の終期

3 成果指標 (KPI)

圏域の目指すべき将来像の実現に向け、地域経済、高次都市機能及び生活関連機能に関する「成果指標」(KPI: Key Performance Indicator) を、圏域の役割ごとに設定し、進行管理を行います。

まず、「圏域全体の経済成長のけん引」について、中小企業の経営力強化や戦略的な観光施策などの取組を通じて、地域経済の活性化を目指すことから、圏域内で働く人や圏域を訪れる人が増加することが重要であるため、その進捗を表す指標として、圏域における「民営事業所の従業者数（公務を除く全産業）」と圏域内の観光施設の「主な観光施設等利用者数」を成果指標として設定します。

次に、「高次の都市機能の集積・強化」について、陸だけでなく海でつながる本圏域の特長も踏まえ、連携中枢都市である高松市が、圏域をけん引する中心都市としての機能充実を図り、人や物の移動が活発化することが重要であるため、陸・海・空という多様な公共交通に関連する利用人数などを成果指標として設定します。

最後に、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」について、「選ばれる圏域づくり」や「持続可能な圏域づくり」を目指していくためには、関係人口・交流人口の拡大や移住・定住の促進のほか、大都市への若者の人口流出を抑制することが重要であるため、「圏域全体の出生数」と「人口社会動態」を成果指標として設定します。

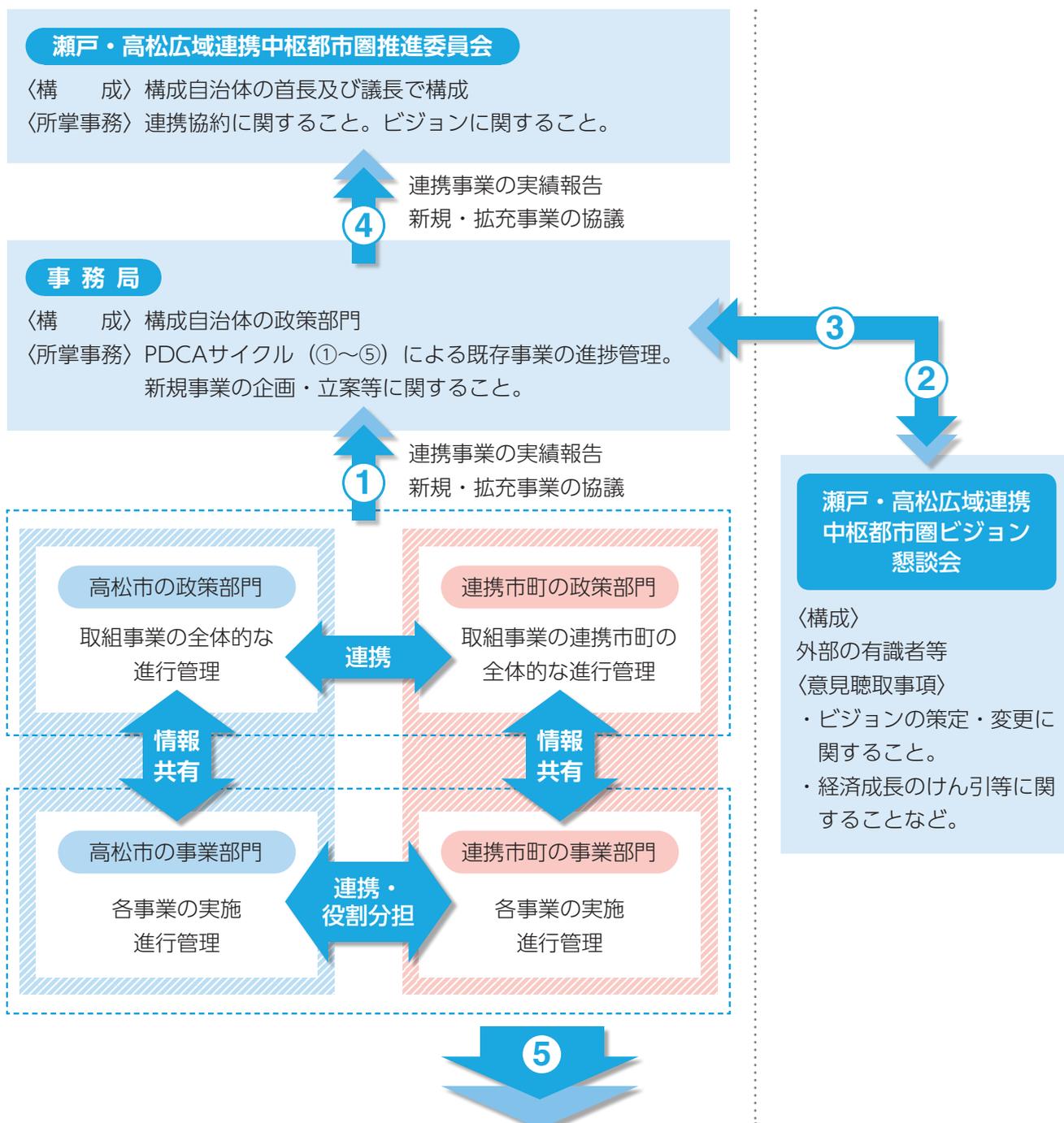
なお、成果指標については、進行管理を行う中で、適宜、見直しを行うものとします。

項目	成果指標	コロナ禍前	現状値	目標値 (令和10年度)
圏域全体の経済成長のけん引	圏域における民営事業所の従業者数（公務を除く全産業）	266,757人 (平成28年度)	268,697人 (令和3年6月1日)	28万人程度
	主な観光施設等利用者数	4,139,766人 (令和元年)	3,728,810人 (令和4年)	420万人程度
高次の都市機能の集積・強化	「JR高松駅」と「ことでん瓦町駅」の1日平均乗降人員数	40,812人 (令和元年度) 高松駅：25,952人 瓦町駅：14,860人	34,924 (令和4年度) 高松駅：21,850人 瓦町駅：13,074人	4.1万人程度
	高松空港の利用者数	1,990,756人 (令和元年度)	1,339,831人 (令和4年度)	245万人程度
	高松発着の航路便数	往復68便 (令和元年3月末)	往復65便 (R5.3月末)	往復65便
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	圏域全体の出生数	4,025人 (令和元年)	3,574人 (令和4年)	4,600人程度
	人口社会動態	転出超過620人 (令和元年)	転入超過134人 (令和4年)	転入超過1,200人程度

V. 推進体制・進行管理

1 推進体制

ビジョンの推進に当たっては、連携市町の首長、議長で構成する「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会」や実務担当者による事務局会などを通じ、連携市町が常に意思疎通を図りつつ、役割分担、相互の連携・協力の下、各種事業に取り組んでいきます。また、外部の有識者等で構成する懇談会を設置し、産学民官が一体となった推進体制を構築します。



「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン」の策定・変更

2 進行管理

圏域の目指す将来像の実現に向け、成果指標の推移や状況変化等を踏まえ、毎年、連携事業を見直すなど、適切な進行管理に努めます。

VI. 将来像実現に向けた連携事業

1 連携事業一覧等

(1) 連携事業一覧

○：既に連携している市町
 ●：令和6年度から新たに連携する市町
 ◎：既に連携している取組の一部を拡充する市町

連携協約項目			事業No.	事業（取組）名	連携する市町							
					さぬき市	剣が石市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	
1	圏域全体の経済成長のけん引	ア	1	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等、国の成長戦略実施のための体勢整備	○	○	○	○	○	○	○	
		イ	2	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成			○	○				
		ウ	3	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	○	○	○	○	○	○	○	
		エ	戦略的な観光施策	4	誘客拡大に向けたプロモーション推進事業	○	○	○	○	○	○	○
				5	【新規】MICE振興を通じた圏域経済の活性化事業	●	●	●	●	●	●	●
				6	デリバリーアーツ事業	○	○	○				○
				7	文化芸術鑑賞等の機会の提供事業	○	○	○	○	○	○	○
				8	たかまつユニバーサルデザインマップ活用事業	○	○	○	○	○	○	○
2	高次の都市機能の集積・強化	ア	9	高度な医療サービスの提供					○			
			10	医療職員の交流等事業	○		○	○	○		○	
		イ	高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	11	ICカード等を利用した公共交通利用促進事業	○		○	○	○		○
				12	産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業	○	○	○	○	○	○	○
エ	その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策	13	データ利活用型スマートシティ推進事業	○	○	○	○	○	○	○		
3	圏域全体の生活関連機能サービスの向上	ア	(ア) 地域医療	14	高松市立病院運営事業			○	○	○	○	○
				15	救急医療体制の確保事業					○	○	○
				16	救急艇の活用事業			○	○		○	
				17	遠隔医療ネットワークを使った連携事業	○		○	○	○		○
				18	「地域包括ケア病棟」運用事業	○		○	○	○		○
			(イ) 介護	19	がん検診の広域利用事業						○	
				20	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業						○	
				21	在宅医療・介護連携推進事業					○	○	
			(ウ) 福祉	22	地域包括支援センター運営事業	○	○	○	○	○	○	○
				23	介護認定審査会事業					○	○	○
				24	自立支援協議会運営事業					○	○	
				25	障害支援区分等審査会業務の連携事業					○	○	○
				26	ファミリー・サポート・センター事業	○	○			○		○
(エ) 教育・文化・スポーツ	27	移動図書館巡回事業						○				
	28	読書推進ボランティア養成事業	○	○	○	○	○	○	○			
	29	帰国児童等支援事業					○		○			
	30	特別支援教育推進連携事業			○	○	○		○			

VI. 将来像実現に向けた連携事業

連携協約項目				事業No.	事業（取組）名	連携する市町									
						さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町			
3	ア	(エ)	教育・文化・スポーツ	31	こども未来館学習体験事業	○		○	○	○	○	○			
				32	【拡充】 史跡・遺跡の調査研究及びその成果の発信事業	○	○	○	○				◎		
				33	中学校総合体育大会等の連携事業					○	○				
				34	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業	○	○	○	○	○	○	○			
		(カ)	土地利用	35	土地利用施策の広域的な連携・推進事業						○			○	
				36	獣害対策事業						○				
						37	生涯学習推進事業				○	○			
		(キ)	災害対策	38	【拡充】 男女共同参画センター学習研修事業	◎		○	○					○	
				39	災害時相互応援事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				40	香川県消防相互応援事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				41	高松空港及びその周辺における消火救難活動事業							○			○
				42	消防業務の広域化事業							○			○
				43	地域防災対策事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(ク)	環境	44	一般廃棄物の処理・処分事業									○	
				45	し尿処理事業							○			○
				46	環境学習等推進事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				47	環境負荷の少ない自動車の普及促進事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				48	小型家電等リサイクル推進事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イ	(ケ)	地域公共交通	49	地域公共交通再編事業	○	○				○			○	
				(コ)	ICTインフラ整備	50	ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	○	○	○	○	○	○	○	○
		51	【新規】 放課後FACT-ory～「こどもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービス～の推進事業			●	●	●	●	●	●	●	●		
		52	【再掲】 データ利活用型スマートシティ推進事業			○	○	○	○	○	○	○	○		
		(ク)	道路等の交通インフラの整備・維持	53	橋りょう改築修繕事業	○	○	○	○	○	○	○	○		
				54	道路新設改良事業	○		○		○			○		
				55	広域航空写真地図データ整備事業	○	○	○	○	○	○	○	○		
		(ケ)	地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	56	ブランド農産物育成支援事業	○	○	○						○	
				(カ)	地域内外の住民との交流・移住促進	57	【新規】 MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流の促進事業	●	●	●	●	●	●	●	●
						58	【新規】 「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト								
		59	移住・交流促進事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	ウ	その他、結びつきやネットワークの強化に係る連携	60	公共施設等の共同利用整備事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			61	人材育成事業、合同研修等の実施事業	○	○	○	○	○	○	○	○			

(2) 連携事業数

連携分野	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
圏域全体の経済成長のけん引	8事業				
高次の都市機能の集積・強化	5事業				
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	48事業				
合計	61事業				

2 分野別の連携事業

- ：既に連携している市町
- ：令和6年度から新たに連携する市町
- ◎：既に連携している取組の一部を拡充する市町

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

ア 産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等、国の成長戦略実施のための体制整備

事業番号	1	事業(取組)名	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等事業					
事業概要	産学金官民一体となった懇談会を設置・運営し、連携中枢都市圏において経済成長のけん引等に係る取組を検討するとともに、ビジョンの進行管理を行う。							
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)			
圏域全体の経済成長のけん引等に係る連携事業数		15事業			11事業			
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度			
	231							
スケジュール								
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	
	○	○	○	○	○	○	○	

イ 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

事業番号	2	事業(取組)名	中小企業経営力強化事業					
事業概要	高松市が高松商工会議所と共催で開催する、中小企業経営の合理化・近代化の促進並びに従業員の資質向上等を目的とした中小企業経営講習会について、連携市町の中小企業者にも幅広く周知・宣伝を行い、参加を促すことで、圏域内の中小企業・小規模事業者の経営力強化を図る。							
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)			
講習会等受講者数		1,539人			2,500人			
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度			
	1,600							
スケジュール								
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	
			○	○				

ウ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業番号	3	事業(取組)名	ふるさと納税に係る共通返礼品の検討事業				
事業概要	連携市町共同で圏域内の地場産品を活用した共通返礼品を設定し、連携市町のポータルサイト等に掲載する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
共通返礼品の数		3品			4品		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

エ 戦略的な観光施策

事業番号	4	事業(取組)名	誘客拡大に向けたプロモーション推進事業				
事業概要	国内外から訪れる観光客の目的地に選定されるため、圏域内市町の観光事業担当者による検討会の開催、観光周遊モデルコースの策定、HPやSNSを活用した圏域内市町のイベント情報の発信やプロモーションを行う。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
主な観光施設等利用者数		3,729千人			4,200千人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	4,641						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	5	事業(取組)名	【新規】MICE振興を通じた圏域経済の活性化事業				
事業概要	圏域内の市町と連携して、国際会議や全国会議等のMICEを誘致し、開催支援を行いながら、MICE参加者に対して、圏域内の歴史的・文化的魅力のPRを行うことで、圏域内での周遊を促進させ、圏域への交流人口の拡大による経済活性化、圏域のイメージアップを目指す。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
MICE誘致による圏域内の経済波及効果		27億円			62億円		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	96,000						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	●	●	●	●	●	●	●

事業番号	6	事業(取組)名	デリバリーアーツ事業				
事業概要	住民が身近なところで生の優良な文化芸術に触れる機会を提供するため、公民館や公園、老人ホームなど住民の希望するところに、音楽や伝統芸能などの文化芸術を出前公演する。 企画・運営は、高松市が委託している公益財団法人高松市文化芸術財団が実施する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
鑑賞者数		1,956人			2,300人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	4,642						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○				○

事業番号	7	事業(取組)名	文化芸術鑑賞等の機会の提供事業				
事業概要	①ミュージカル鑑賞：高松市において実施される劇団四季「こころの劇場」ミュージカル公演について、圏域内の児童（小学6年生）を招待する。 ②美術館学習：美術館機能を活用し、圏域内の小・中学生に美術鑑賞学習（常設、特別展の鑑賞）や施設見学等の機会を提供する。						
重要業績評価指標（KPI）		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
参加校数		83校			98校		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,617						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	8	事業(取組)名	たかまつユニバーサルデザインマップ活用事業				
事業概要	全ての人々が安心して快適に過ごせるように、瀬戸・たかまつエリアの施設におけるユニバーサルデザイン情報を掲載した「たかまつユニバーサルデザインマップ」の充実を図るとともに、活用を促進する。						
重要業績評価指標（KPI）		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
「たかまつユニバーサルデザインマップ」閲覧数		142,692件			190,000件		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	594						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

(2) 高次の都市機能の集積・強化

ア 高度な医療サービスの提供

- ：既に連携している市町
- ：令和6年度から新たに連携する市町
- ◎：既に連携している取組の一部を拡充する市町

事業番号	9	事業(取組)名	医療人材の確保・育成事業					
事業概要	看護師・准看護師の養成施設に対し、運営費を助成する。							
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)			
看護師等養成所卒業生の資格取得率		94%			100%			
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度			
	3,840							
スケジュール								
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	
					○			

事業番号	10	事業(取組)名	医療職員の交流等事業					
事業概要	高松市立みんなの病院が主催して、各公立医療機関等の医療職員(医師・歯科医師は対象外だが、参加は可)に、実地での実効性を高めるための交流研修を行う。							
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)			
地域医療連携カンファレンス・セミナーにおける高松市外参加者数		3人			15人			
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度			
	—							
スケジュール								
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	
	○		○	○	○		○	

イ 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通の構築

事業番号	11	事業(取組)名	ICカード等を利用した公共交通利用促進事業				
事業概要	<p>交通系ICカード等を活用することにより、圏域内における公共交通サービスを高水準で均一なものとして提供する。また、圏域内の自治体が運行に係る経費を負担しているコミュニティバス、乗合タクシーに対して交通系ICカード等による決済システムの拡大が図られており、今後において、多様な決済システムの導入について検討、実施する。</p>						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
公共交通利用促進事業実施自治体数		3自治体			4自治体		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	131,197						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○		○	○	○		○

ウ 高等教育・研究開発の環境整備

事業番号	12	事業(取組)名	産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業				
事業概要	<p>県内大学等を基点とした産学官のネットワークである「大学・地域共創プラットフォーム香川」を活用するなど、行政と大学及び企業等との連携事業を増加させ、産学官連携を推進する中で、圏域内の地域社会・地域経済を支える人材の育成と定着を目指す。</p>						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
大学等及び企業等との連携事業数		215事業			288事業		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	569						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

エ その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策

事業番号	13	事業（取組）名	データ利活用型スマートシティ推進事業				
事業概要	データの利活用により、本市が抱える多様な地域課題の解決を図るため、産学民官の多様な主体が参画する「スマートシティたかまつ推進協議会」と連携し、IoT共通プラットフォーム等を活用して、様々な分野のデータの連携に向けた検討、データの収集・分析等を行う。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
連携して収集・分析する地域課題の解決につながるデータ分野の数		1分野			4分野		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	17,766						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

ア 生活機能の強化に係る政策分野

(ア) 地域医療

- ：既に連携している市町
- ：令和6年度から新たに連携する市町
- ◎：既に連携している取組の一部を拡充する市町

事業番号	14	事業(取組)名	高松市立病院運営事業				
事業概要	急性期医療を提供する高松市立みんなの病院とその附属機関である塩江分院を設置運営し、良質な医療を提供していることを踏まえ、患者の受入方策の一つである地域医療連携について、より一層の強化を図るために、公立病院を含めた近隣市町の医療機関に対して、患者の紹介・逆紹介等の交流を働きかけ、圏域の医療提供体制の充実を図る。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
高松市立みんなの病院への紹介患者のうち連携市町の医療機関からの紹介患者数		365人			330人		
高松市立みんなの病院からの逆紹介患者のうち連携市町の医療機関への逆紹介患者数		405人			435人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
			○	○	○	○	○

事業番号	15	事業(取組)名	救急医療体制の確保事業				
事業概要	<p>【在宅当番医制等事業】 休日に当番制で診療を行う。</p> <p>【歯科救急医療センター休日・夜間救急歯科診療事業運営補助事業】 高松市歯科医師会が高松市歯科救急医療センターにおいて行う、休日の昼間及び平日の夜間の歯科診療に対して、運営費を助成する。</p> <p>【病院群輪番制運営補助事業】 夜間の2次救急医療を輪番制で担う総合病院に対して、その運営費を助成する。</p> <p>【病院群輪番制病院設備整備費補助事業】 輪番病院が更新する施設・設備に対して、その整備費を助成する。</p> <p>【夜間急病診療所運営事業】 毎日19:30~23:30まで診療を行う夜間急病診療所を、指定管理者制度により運営する。</p>						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
夜間急病診療所における県内患者数のうち、連携市町(三木町、直島町、綾川町)患者数の割合		4.0%			11.1%		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	303,551						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	16	事業(取組)名	救急艇の活用事業				
事業概要	救急艇を活用し、圏域島しょ部の救急医療体制を継続的に維持する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
小豆島から高松までの1件あたりの患者搬送時間		40分/件			40分/件		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	36,079						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
			○	○		○	

事業番号	17	事業(取組)名	遠隔医療ネットワークを使った連携事業				
事業概要	かがわ医療情報ネットワーク(K-MIX R)を利用して、参画医療機関間での診療情報の相互閲覧、診療情報や薬剤情報等の参照を行い、検査の重複実施の抑制、医師に対する病状説明の軽減や紹介・逆紹介を通じた円滑な病診連携を促進する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
医療情報公開実績件数		364件			250件		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	4,635						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○		○	○	○		○

事業番号	18	事業(取組)名	「地域包括ケア病棟」運用事業				
事業概要	地域包括ケア病棟において、急性期治療を終えて症状が安定した患者等を受け入れ、在宅や介護施設への復帰に向けた医療・支援を行う						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
地域包括ケア病棟の入院患者のうち連携市町在住の患者数		83人			75人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○		○	○	○		○

事業番号	19	事業(取組)名	がん検診の広域利用事業				
事業概要	連携市町において、集団検診に加え、高松市医師会加入の医療機関等での個別検診(子宮頸がん・乳がん検診)による受診を可能にする。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
高松市医療機関でがん検診を希望した者のうち、検診受診につなげた者の割合		100%			100%		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	196						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
						○	

VI. 将来像実現に向けた連携事業

(イ) 介護

事業番号	20	事業(取組)名	地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)広域利用事業				
事業概要	高松市地域密着型サービス事業者指定に係る制限に関する要綱において、高松市域内の地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)については、原則、高松市転入後6か月を経過しない者の利用又は入居はできないが、当該サービス事業所がない直島町からの転入者には、6か月が経過していなくても利用又は入居できる運用とする。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
認知症対応型共同生活介護事業所への周知率		100%			100%		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
						○	

事業番号	21	事業(取組)名	在宅医療・介護連携推進事業				
事業概要	高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進するため、在宅での医療と介護の在り方について検討し、医療機関と介護事業者等との連携強化に取り組む。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
多職種連携研修会等の参加者数		129人			190人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	16,321						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○	○	

事業番号	22	事業（取組）名	地域包括支援センター運営事業				
事業概要	地域包括支援センターの運営に関する取組について、圏域内の市町において情報交換会を開催し、効果的なセンター運営のためのノウハウの共有や、連携して解決すべき課題の検討などを行う。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
情報交換会における検討議題数		8議題			8議題		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	23	事業（取組）名	介護認定審査会事業				
事業概要	「介護認定審査会業務の事務委託に関する規約」に基づき、三木町・直島町・綾川町の各介護認定審査会業務について、高松市が各町から受託して実施する。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
介護認定審査会開催件数		570回			694回		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	214,340						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

(ウ) 福祉

事業番号	24	事業(取組)名	自立支援協議会運営事業				
事業概要	障がい福祉の関係機関等で構成される高松圏域自立支援協議会の中心となる相談事業所と連携し、障がい者への支援に努める。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
全体会開催回数		1回			2回		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,000						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○	○	

事業番号	25	事業(取組)名	障害支援区分等審査会業務の連携事業				
事業概要	高松市の障害支援区分等審査会において、各町から依頼される審査業務を行うことにより、障害支援区分等認定業務の実施と効率化を図る。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
審査会開催回数		48回			50回		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	4,084						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○	○	○

事業番号	26	事業(取組)名	ファミリー・サポート・センター事業				
事業概要	子育ての支援を受けたい人と行いたい人が会員となり、一時的な子育てを助け合う組織「ファミリー・サポート・センター」を、連携市町間で活用することで、子育てしやすい環境を整備する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
ファミリー・サポート・センター事業利用件数		8,537件			10,550件		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	23,035						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○			○		○

(E) 教育・文化・スポーツ

事業番号	27	事業(取組)名	移動図書館巡回事業				
事業概要	高松市移動図書館車が公立図書館のない地域に巡回し、図書の貸出・返却、リクエスト(本の予約等)など、図書館サービスを提供する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
貸出冊数		4,694冊			7,000冊		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	400						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
						○	

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	28	事業(取組)名	読書推進ボランティア養成事業				
事業概要	絵本の読み聞かせやブックスタートを行うボランティアのほか、対面朗読ボランティアなどの技術の習得や向上を図るため、連携市町のボランティア(グループ)も参加対象として、講座や研修会を開催する。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
講座受講者数		252人			270人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	129						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	29	事業(取組)名	帰国児童等支援事業				
事業概要	近隣自治体と比較して、支援ケースが多い高松市の支援者情報と、近隣自治体の支援者情報を共有する。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
帰国児童等への日本語指導等対応率		63%			100%		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	7,091						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		○

事業番号	30	事業(取組)名	特別支援教育推進連携事業				
事業概要	高松市で実施する特別支援関係研修会を連携市町との共催で行う。また特別支援に関する課題に対しての情報交換を行う。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
研修に対する満足度		3.9点			3.9点		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	144						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
			○	○	○		○

事業番号	31	事業(取組)名	こども未来館学習体験事業				
事業概要	高松市こども未来館で実施するこども未来館学習について、利用を希望する圏域内の小・中学校にも提供する。 【学習体験内容】 プラネタリウムの投影を通じた天体学習、実験・観察を通じた学習、昆虫・科学展示物を通じた学習・図工・美術に関する制作活動、展示や映像資料を用いた平和学習などを実施する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
こども未来館学習参加校数		63校			63校		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	4,904						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○		○	○	○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	32	事業(取組)名	【拡充】史跡・遺跡の調査研究及びその成果の発信事業				
事業概要	圏域内の史跡・遺跡の調査研究について、特に埋蔵文化財の調査技術、調査成果等に関する情報交換を行う。 史跡・遺跡の展示・講座等のための資料の相互貸借を行い、連携して情報発信を行う。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
連携事業による展示・講座等の参加者数		525人			800人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,473						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○			◎

事業番号	33	事業(取組)名	中学校総合体育大会等の連携事業				
事業概要	関係町教育委員会や高松地区中学校体育連盟が連携し、高松地区中学校総合体育大会等の体育大会を開催する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
中学校総合体育大会等における実施競技数		18競技			18競技		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	10,763						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○	○	

事業番号	34	事業(取組)名	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業				
事業概要	<p>圏域内の児童生徒等に、高松市内を拠点に活動している地域密着型トップスポーツチーム(カマタマーレ讃岐(サッカー)、香川オリーブガイナーズ(野球)、香川ファイブアローズ(バスケットボール)、香川アイスフェローズ(アイスホッケー))の試合観戦の機会を提供する。</p> <p>また、当日試合会場でのイベントを通じて、市町間の交流促進や市町民の一体感の醸成を図りながら、各市町の観光などをPRすることにより、県外サポーター等の誘客につなげる。</p>						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
トップスポーツチーム試合観戦者数		56,092人			104,100人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	140						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(オ) 土地利用

事業番号	35	事業(取組)名	土地利用施策の広域的な連携・推進事業				
事業概要	<p>集約型の都市構造に向けて、特定用途制限地域の見直しなど、広域的な観点から、土地利用施策の連携・推進を行う。</p>						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		○

(カ) 地域振興

事業番号	36	事業(取組)名	獣害対策事業				
事業概要	三木町と連携して東植田町と三木町朝倉地区に生息域を拡大しているニホンザルの出没場所・被害場所を集約し、追い払いとともに、捕獲場所の選定を行い、効果的な捕獲檻の設置を実施する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
ニホンザルの農作物への被害面積		0.4ha			0.15ha		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		

事業番号	37	事業(取組)名	生涯学習推進事業				
事業概要	生涯学習の推進に向けた取組を連携して行う。具体的には以下の取組を行う。 ①高松市生涯学習センターで実施する各種講座について、連携市町住民にも参加を呼びかける。 ②同様の講座を連携市町が開催する場合、講座内容や講師などの情報提供を行う。 ③地域において生涯学習を推進・援助する人材を養成する定例研修会への、連携市町(公民館等)の職員の参加を呼びかける。 ④連携市町の生涯学習情報に関するホームページを相互にリンクさせる。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
生涯学習コーディネーター養成講座参加人数		391人			486人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	118						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
			○	○			

事業番号	38	事業（取組）名 【拡充】男女共同参画センター学習研修事業					
事業概要	高松市男女共同参画センターで実施している各種講座の情報提供や出前講座を実施する。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
学習研修事業参加者数		1,503人			3,700人		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	945						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	◎		○	○			○

(キ) 災害対策

事業番号	39	事業（取組）名 災害時相互応援事業					
事業概要	圏域における各市町が、地震等による大規模な災害時における防災対策の一層の充実強化を図るために、物資・労力等の相互応援を行う。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	40	事業(取組)名	香川県消防相互応援事業				
事業概要	消防組織法(昭和22年法律第226号)第39条の規定により締結されている香川県消防相互応援協定に基づいて大規模災害等発生時に相互に応援を行う。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	41	事業(取組)名	高松空港及びその周辺における消火救難活動事業				
事業概要	高松空港や圏域における航空機に関する火災若しくは空港の運用に影響を及ぼす火災又はそれらの発生のおそれのある事態等の発生に際し、各市町の消防機関が高松空港株式会社と連携して、活動を行う。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		○

事業番号	42	事業(取組)名	消防業務の広域化事業				
事業概要	消防組織法及び消防法に定める消防事務(消防団に関する事務、水利施設の設置、維持及び管理に関する事務並びに水防に関する事務を除く)について、事務委託方式により広域化し、消防体制の基盤強化を図る。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,200,978						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		○

事業番号	43	事業(取組)名	地域防災対策事業				
事業概要	高松市主催で開催している市民防災講演会に、各市町の防災担当者も参加し、地域防災力の向上につなげるとともに、情報交換会を開催し、市町が抱える課題について情報共有を行い、連携を図っていく。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
講演会等に参加した自治体数		8自治体			8自治体		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(ク) 環境

事業番号	44	事業(取組)名	一般廃棄物の処理・処分事業				
事業概要	<p>高松市は、綾川町から委託を受け、西部クリーンセンターにおいて、綾川町の区域から排出される一般廃棄物(し尿及び浄化槽汚泥を除く。)の中間処理(焼却、破碎)を行う。</p> <p>また、高松市国分寺地区から排出される一般廃棄物を中間処理した後に生じる残さの埋立処分に関する業務を綾川町に委託する。</p>						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	53,726						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
							○

事業番号	45	事業(取組)名	し尿処理事業				
事業概要	<p>三木町・綾川町から排出された、し尿及び浄化槽汚泥の処理業務を高松市が受託し、処理する。</p> <p>また、高松市と綾川町が共有している高松市国分寺町し尿浄化槽の管理を綾川町が受託し管理を行う。</p>						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	479,419						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
					○		○

事業番号	46	事業(取組)名	環境学習等推進事業				
事業概要	環境学習講座(環境ワークショップ)、出前講座及び自然観察体験事業について、圏域全体から参加者を募集し、環境保全意識の高揚や脱炭素型社会の実現のために圏域が連携して取り組む。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
環境学習講座に参加した連携市町の参加者数		0人			30人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	808						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	47	事業(取組)名	環境負荷の少ない自動車の普及促進事業				
事業概要	次世代自動車の優れた環境性能の情報提供等、環境負荷の少ない自動車の普及促進に向けた取組を連携して実施する。						
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
EV・PHVの普及台数		1,691台			3,126台		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	28,912						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	48	事業（取組）名	小型家電等リサイクル推進事業				
事業概要	<p>小型家電等のリサイクルについて、年1回程度の担当者会議を開催し、事業の実績や課題について情報交換を行い、相互に連携して取り組む。</p> <p>広域の各種イベント等（不法投棄クリーン作戦など）において共同して、啓発活動を行う。</p>						
重要業績評価指標（KPI）	実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）			
小型家電等の年間収集量	15.5トン			28.92トン			
事業費の見込み （千円）	令和6（2024） 年度	令和7（2025） 年度	令和8（2026） 年度	令和9（2027） 年度	令和10（2028） 年度		
	808						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(ア) 地域公共交通

事業番号	49	事業(取組)名	地域公共交通再編事業				
事業概要	持続可能な公共交通ネットワークの形成に向け、鉄道を基軸としたバス路線の再編により、ネットワークの未接続が課題となっている行政区域外との公共交通によるネットワーク化について取り組む。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
圏域市町と高松市をアクセスするバス路線数		3路線			5路線		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○			○		○

(イ) ICTインフラ整備

事業番号	50	事業(取組)名	ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業				
事業概要	情報の共有や意思決定の迅速化を図るため、LGWAN環境で活用できるビジネスチャットツールを圏域内の自治体で共同利用する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
年間の業務削減効果/人		—			78.4時間		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	13,485						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	51	事業(取組)名	【新規】放課後FACT-ory～「こどもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービス～の推進事業				
事業概要	子どもの学びを地域で支えるための「地域学習プラットフォーム」を構築し、子どもの興味や好奇心と、地域の企業や団体等が持つ様々な情報とを、デジタル技術によって結び付け、子どもの学習や体験の選択肢を広げようとするもの。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
地域のコンテンツプログラム掲載数		—			70件		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	34,430						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	52	事業(取組)名	【再掲】データ利活用型スマートシティ推進事業				
事業概要	データの利活用により、本市が抱える多様な地域課題の解決を図るため、産学民官の多様な主体が参画する「スマートシティたかまつ推進協議会」と連携し、IoT共通プラットフォーム等を活用して、様々な分野のデータの連携に向けた検討、データの収集・分析等を行う。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
連携して収集・分析する地域課題の解決につながるデータ分野の数		1分野			4分野		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	17,766						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(ウ) 道路等の交通インフラの整備・維持

事業番号	53	事業(取組)名	橋りょう改築修繕事業				
事業概要	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき実施している橋りょうの修繕について、連携市町との行政区域界の橋りょうの点検及び修繕を連携して進める。 また、橋りょう長寿命化修繕計画について圏域全体で情報共有を行う。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	551,452						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

事業番号	54	事業(取組)名	道路新設改良事業				
事業概要	生活道路(市道)の新設改良工事について、圏域全体で情報共有を行うほか、行政区域界の事業について、連携して進める。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
KPI設定対象外		—			—		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,308,069						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○		○		○		○

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	55	事業（取組）名	広域航空写真地図データ整備事業				
事業概要	圏域市町が航空写真の共同撮影及びデータ整備を行い、防災、インフラ整備等に活用しながら、圏域内の生活機能の強化等に取り組む。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
活用事業数		—			5事業		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(E) 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業番号	56	事業（取組）名	ブランド農産物育成支援事業				
事業概要	圏域内の特産農産物について、パンフレットの配布・作成やイベントの活用等を通じて、連携してPRを行う。						
重要業績評価指標（KPI）		実績（令和4（2022）年度）			目標（令和10（2028）年度）		
たかまつ食と農のフェスタにおける出展者販売額		8,670千円			11,500千円		
事業費の見込み（千円）	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度	令和8（2026）年度	令和9（2027）年度	令和10（2028）年度		
	1,538						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○				○

(オ) 地域内外の住民との交流・移住促進

事業番号	57	事業(取組)名	【新規】MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流の促進事業				
事業概要	圏域内の市町で連携しながら、国際会議や全国会議等のMICE参加者に対して、圏域内の課題解決を図りながら、住民と交流するイベントのPRを行うことで、大都市圏の住民との交流を促進し、定住・定着につなげるもの。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
MICE参加者に向けてPRする取組事業数		4件			10件		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	96,000						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	●	●	●	●	●	●	●

事業番号	58	事業(取組)名	【新規】「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト				
事業概要	航空機とICTを活用し、大都市圏の企業に勤める方々に、都会の仕事テレワークで行いながら、地方において農業体験をしていただくなど、豊かで、新たなライフスタイルの創出を目指す。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
プロジェクトの受入れを実施した地域の数		3地域			5地域		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	300						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
							●

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	59	事業(取組)名	移住・交流促進事業				
事業概要	人口減少、少子・超高齢社会に対応し、圏域のイメージアップや地域の活性化に資するため、香川県とも連携しながら、Uターン希望者を始めとする大都市圏の現役世代に向け、圏域内の情報発信や就職・移住に関する相談対応を行うなど、移住・交流促進策に取り組む。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
圏域市町全体での社会増減		転入超過134人			転入超過1,200人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	37,618						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(カ) その他、結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業番号	60	事業(取組)名	公共施設等の共同利用整備事業				
事業概要	圏域内の公共施設の共同設置又は共同運用を目的に、圏域全体でのファシリティマネジメントを実施する。						
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
新たに共同利用又は共同整備を行う施設数		—			1施設		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	—						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

(ウ) 圏域マネジメント能力に係る政策分野

事業番号	61	事業(取組)名	人材育成事業、合同研修等の実施事業				
事業概要	高松市が企画し、実施する職員研修に連携市町職員が参加する。						
重要業績評価指標 (KPI)	実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)			
合同研修の開催回数	6回			6回			
事業費の見込み (千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,449						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○	○	○	○

3 新規・拡充事業

事業番号	5	事業(取組)名	【新規】MICE振興を通じた圏域経済の活性化				
連携協約項目	1 圏域全体の経済成長のけん引 工 戦略的な観光施策						
事業概要	圏域内の市町と連携して、国際会議や全国会議等のMICEを誘致し、開催支援を行いながら、MICE参加者に対して、圏域内の歴史的・文化的魅力のPRを行うことで、圏域内での周遊を促進させ、圏域への交流人口の拡大による経済活性化、圏域のイメージアップを目指す。						
連携して得られる成果	圏域内の交流人口や観光消費額の拡大、それに伴う新たな観光関連サービスや雇用の創出による圏域全体の活性化						
役割分担及び費用負担の考え方	高松市	・サンポート地区の都市機能を生かした高松市へのMICE誘致と開催支援 ・MICE誘致・開催支援に要する費用を負担					
	連携市町	・MICE誘致への協力、MICE参加者に対する歴史的・文化的魅力のPRによる圏域内の周遊促進 ・歴史的・文化的魅力をPRするツール作成に要する費用を負担					
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
圏域内の経済波及効果		27億円			62億円		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	96,000						
スケジュール	→						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	●	●	●	●	●	●	●



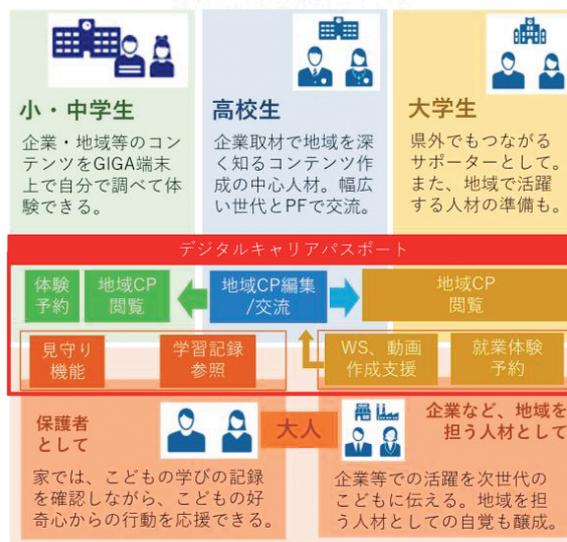
G7香川・高松都市大臣会合

※連携する市町 (●: 令和6年度から新たに連携する市町)

事業番号	51	事業(取組)名	【新規】放課後FACT-ory～「こどもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービス～の推進事業				
連携協約項目	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 (ICTインフラ整備)						
事業概要	子どもの学びを地域で支えるための「地域学習プラットフォーム」を構築し、子どもの興味や好奇心と、地域の企業や団体等が持つ様々な情報とを、デジタル技術によって結びつけ、子どもの学習や体験の選択肢を広げる。						
連携して得られる成果	本圏域の企業、団体の活動を深く理解し、働く人との交流を活性化することで、シビックプライドの醸成や、Uターン志向の上昇と、Uターン時に目指す地域企業の認知度拡大を、生活圏域全体で狙う。						
役割分担及び費用負担の考え方	高松市	地域再生計画の推進					
	連携市町	GIGA端末へのWebアプリインストール・利用推進、地域コンテンツの参画協力					
重要業績評価指標 (KPI)		実績(令和4(2022)年度)		目標(令和10(2028)年度)			
地域のコンテンツプログラム掲載数		—		70件			
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	34,430						
スケジュール	→						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	●	●	●	●	●	●	●



「こどもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォーム構築・運営



放課後FACT-ory サービスの概要図

*連携する市町 (●: 令和6年度から新たに連携する市町)

VI. 将来像実現に向けた連携事業

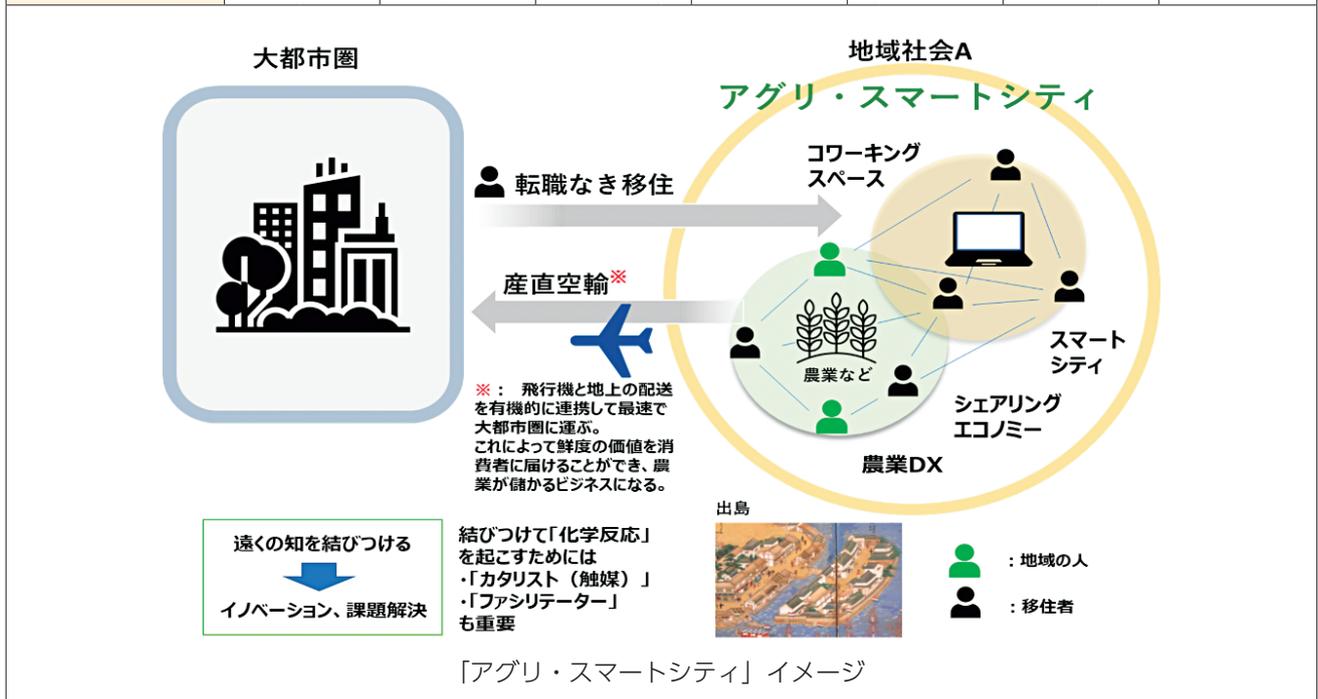
事業番号	57	事業(取組)名	【新規】MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流の促進事業				
連携協約項目	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野(地域内外の住民との交流・移住促進)						
事業概要	圏域内の市町で連携しながら、国際会議や全国会議等のMICE参加者に対して、圏域内の課題解決を図りながら、住民と交流するイベントのPRを行うことで、大都市圏の住民との交流を促進し、定住・定着につなげる。						
連携して得られる成果	大都市圏の住民が多数を占めるMICE参加者との交流が促進されることで、大都市圏の住民との交流促進と定住・定着への機運醸成。						
役割分担及び費用負担の考え方	高松市	<ul style="list-style-type: none"> MICE誘致と開催支援を主導することで、MICE参加者に対するイベント情報を提供する機会を創出 MICE誘致・開催支援に要する費用を負担 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> 圏域内の住民との交流促進イベントのPR イベントの開催費用とイベントPRツールの作成に要する費用を負担 					
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)		目標(令和10(2028)年度)			
MICE参加者に向けてPRする取組事業数		4件		10件			
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	96,000						
スケジュール							
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	●	●	●	●	●	●	●



ビーチクリーンアップ活動

※連携する市町 (●: 令和6年度から新たに連携する市町)

事業番号	58	事業(取組)名	【新規】「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト				
連携協約項目	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野(地域内外の住民との交流・移住促進)						
事業概要	航空機とICTを活用し、大都市圏の企業に勤める方々に、都会の仕事テレワークで行いながら、地方において農業体験をしていただくなど、豊かで、新たなライフスタイルの創出を目指すもの						
連携して得られる成果	<ul style="list-style-type: none"> 副業若しくは兼業による地域企業と都市部人材のマッチングによる後継者不足等の地域の産業等が抱える課題の解消 本圏域への興味や楽しみの醸成 						
役割分担及び費用負担の考え方	高松市	<ul style="list-style-type: none"> リモートワーク、滞在施設、農業・伝統工芸等のフィールド提供 関係人口創出に向けた調査(かがわDXLabにおいて) 費用は原則、各自治体負担 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> リモートワーク、滞在施設、農業フィールドの提供 関係人口創出に向けた調査(かがわDXLabにおいて) 					
重要業績評価指標(KPI)	実績(令和4(2022)年度)		目標(令和10(2028)年度)				
プロジェクトの受入れを実施した地域の数	3地域		5地域				
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	300						
スケジュール	—————→						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
							●



※連携する市町 (●：令和6年度から新たに連携する市町)

VI. 将来像実現に向けた連携事業

事業番号	32	事業(取組)名	【拡充】史跡・遺跡の調査研究及びその成果の発信事業				
連携協約項目	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 ア 生活関連機能の強化に係る政策分野(教育・文化・スポーツ)						
事業概要	圏域内の史跡・遺跡の調査研究について、特に埋蔵文化財の調査技術、調査成果等に関する情報交換を行う。 史跡・遺跡の展示・講座等のための資料の相互貸借を行い、連携して情報発信を行う。						
連携して得られる成果	史跡・遺跡に関する調査研究とその成果の発表を連携して行うことで、文化財関連サービスの向上に役立つとともに、文化財行政のレベルアップにも資することができる。また、圏域内の史跡・遺跡の魅力をより広域に発信することで、圏域外からの来訪者を獲得することができる。						
役割分担及び費用負担の考え方	高松市	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職員研修・情報交換会等の開催、所蔵資料の相互貸借、公開活用メニュー・用具等の相互提供・貸借等を行う。 ・展示・講座などで、高松市内の史跡・遺跡と関連付けて連携市町の史跡・遺跡の紹介や調査成果について随時取り上げる。 ・費用負担は原則主催者負担とし、実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・所蔵資料の相互貸借、公開活用メニュー・用具等の相互提供・貸借等を行う。 ・講座等開催時の資料提供、事例報告、広報協力等を行う。 ・実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。 					
重要業績評価指標(KPI)		実績(令和4(2022)年度)			目標(令和10(2028)年度)		
連携事業による展示・講座等の参加者数		525人			800人		
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	1,473						
スケジュール	→						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	○	○	○	○			◎



遺跡調査研究討論会



遺跡調査見学会

※連携する市町 (○:既に連携している市町、◎:取組を拡充する市町)

事業番号	38	事業(取組)名	【拡充】男女共同参画センター学習研修事業				
連携協約項目	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 ア 生活関連機能の強化に係る政策分野(地域振興)						
事業概要	高松市男女共同参画センターで実施している各種講座の情報提供や出前講座を実施する。						
連携して得られる成果	圏域住民に対して各種講座に参加する機会を提供することにより、男女共同参画社会の実現を一層促進する。						
役割分担及び費用負担の考え方	高松市	<ul style="list-style-type: none"> 各種講座等の情報提供を行い、男女共同参画センターにおける学習研修の機会を提供する。 講座開催に当たっての企画、調整を行う。 原則として、高松市が費用負担するが、実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> 高松市男女共同参画センターにおける各種講座等について、情報提供し、住民に参加を促す。 実施内容に応じて、協議により、費用負担を決定する。 					
重要業績評価指標(KPI)	実績(令和4(2022)年度)		目標(令和10(2028)年度)				
学習研修事業参加者数	1,503人		3,700人				
事業費の見込み(千円)	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度		
	945						
スケジュール	→						
連携する市町	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
	◎		○	○			○



学習研修事業

※連携する市町 (○：既に連携している市町、◎：取組を拡充する市町)



資料



連携中枢都市圏ビジョン策定の経緯

年月日	会議等	摘 要
平成27年 7月23日	ビジョン策定懇談会	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）等について協議
8月14日	推進委員会	「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）」での取組等について協議
8月28日	ビジョン策定懇談会	連携中枢都市宣言（案）、「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）」の取組事業等について協議
9月4日	■連携中枢都市宣言	
11月13日	ビジョン策定懇談会	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）の取組事業等について協議
11月16日	推進委員会	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏（仮称）の取組事業等について協議
12月	■各市町12月議会において、「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約」について議決	
平成28年 2月8日	ビジョン策定懇談会	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン（仮称）案について協議
2月16日	■合同調印式、記念講演会	
3月29日	推進委員会	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン（案）について協議
3月末	★瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン策定	
令和5年 8月17日	ビジョン懇談会	第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの方向性協議
令和6年 1月22日	ビジョン懇談会	第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン（基本構想）協議
3月28日	推進委員会	第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン（基本構想＋取組事業）協議
3月末	★第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン策定	

(注)・推進委員会…連携市町の首長、議長で構成する「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会」
 ・ビジョン策定懇談会…外部の有識者等で構成する「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン（仮称）策定懇談会」
 ・ビジョン懇談会…外部の有識者等で構成する「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会」

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会規約

(名称)

第1条 この会は、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会（以下「委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 委員会は、国の連携中枢都市圏構想の下、相当の規模と中核性を備える圏域の中心的な役割を担う高松市（以下「連携中枢都市」という。）と連携中枢都市と連携する意思を有する市町（以下「連携市町」という。）とが、役割分担と相互の連携協力の下に行う取組等について協議し、人口減少、少子・超高齢社会においても、経済を活性化し、圏域全体の魅力を高めるとともに、住民が安心して快適に暮らすことのできる圏域を形成することを目的とする。

(所掌事務)

第3条 委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 連携中枢都市圏構想推進要綱（平成26年8月25日総行市第200号。以下「要綱」という。）第5の規定に基づく連携中枢都市圏形成に係る連携協約に関すること。
- (2) 要綱第6の規定に基づく連携中枢都市圏ビジョンに関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、委員会の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第4条 委員会は、次に掲げる者をもって充てる委員で組織する。

- (1) 連携中枢都市及び連携市町（以下「関係市町」という。）の長
- (2) 関係市町の議会の議長

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長をそれぞれ1人置く。

2 会長は連携中枢都市の市長の職にある者を、副会長は会長が指名する委員をもって充てる。

3 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、連携中枢都市に置く。

(委員会の運営の細則)

第8条 その他委員会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規約は、平成27年8月14日から施行する。

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会設置要綱

(設置)

第1条 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの策定又は変更に当たり、広く有識者等から意見を聴くため、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会（以下「懇談会」という。）を置く。

(定義)

第2条 この要綱において「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン」とは、連携中枢都市圏構想推進要綱（平成26年8月25日総行市第200号）第6の規定に基づき本市が策定する連携中枢都市圏ビジョンをいう。

(意見を聴取する事項)

第3条 市長は、次に掲げる事項について意見を聴取する。

- (1) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの策定又は変更に関すること。
- (2) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における経済成長のけん引等に係る取組に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、懇談会の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第4条 懇談会は、委員19人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約に基づき推進する取組事項に関連する分野の関係者
- (3) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏を構成する各自治体から推薦された者

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第6条 懇談会に会長及び副会長をそれぞれ1人置く。

2 会長は委員の互選により定め、副会長は会長が指名する委員をもって充てる。

3 会長は、会務を総理し、懇談会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 懇談会の会議は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

2 懇談会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(部会)

第8条 会長は、必要があると認めるときは、委員の中から指名して部会を設置し、特定の事項について検討等をさせることができる。

2 会長は、必要に応じて委員以外の者に部会への参加を求めることができる。

3 部会は、会長が指定した事項を検討し、その結果を会長に報告するものとする。

(庶務)

第9条 懇談会及び部会の庶務は、政策局政策課において行う。

(懇談会の運営の細則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、会長が懇談会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成28年3月15日から施行する。

(招集の特例)

2 この要綱による最初の懇談会の会議は、第7条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

(最初に委嘱される委員の任期の特例)

3 この要綱の施行の日以後最初に委嘱される委員の任期は、第5条第1項本文の規定にかかわらず、平成30年3月31日までとする。

附 則

(施行期日)

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。



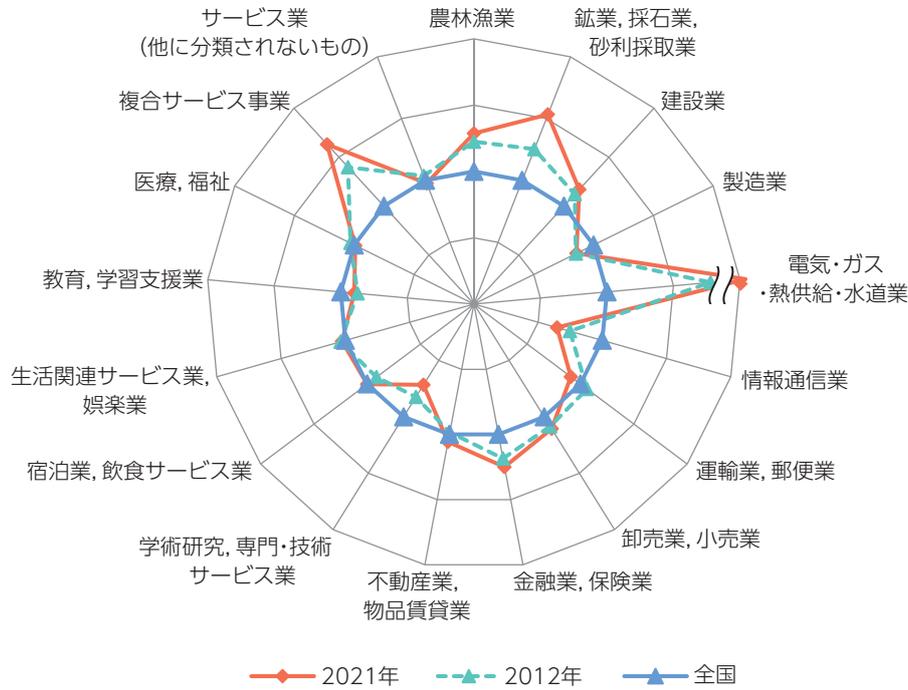
圏域データ

〈図表Ⅱ-13～34〉



図表 II-13

圏域内の従業者数からみた産業別特化係数の変化
(平成24(2012)年・令和3(2021)年)

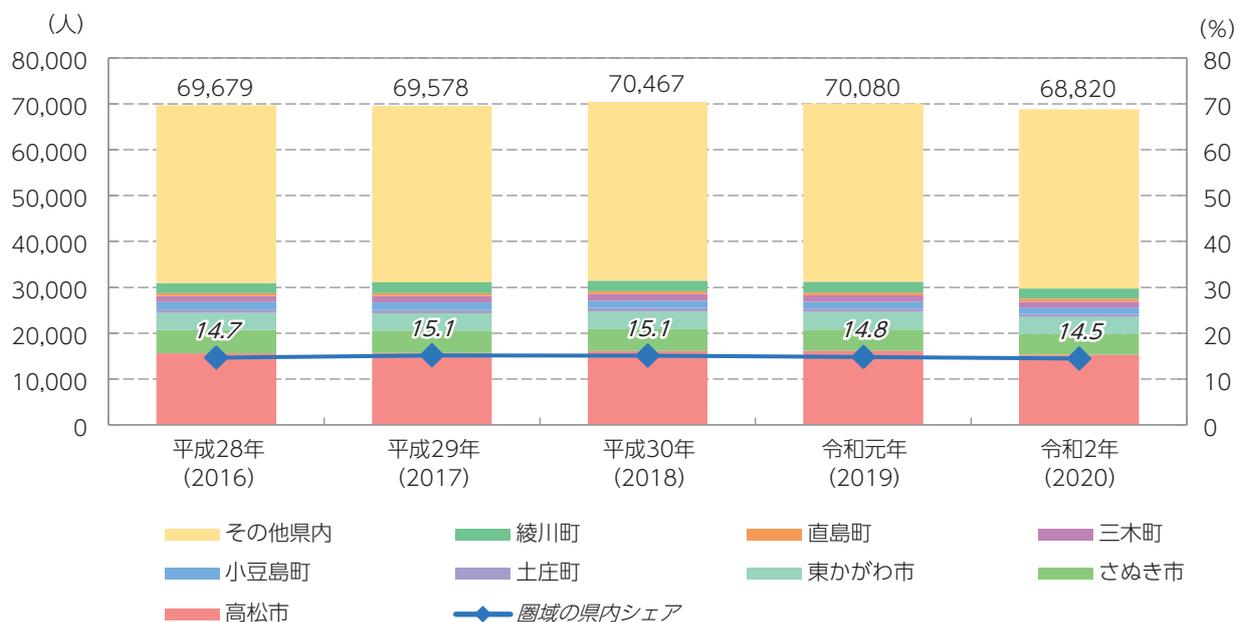


	平成24(2012)年	令和3(2021)年	増減
農林漁業	1.22	1.29	0.06
鉱業、採石業、砂利採取業・	1.25	1.53	0.28
建設業	1.12	1.17	0.05
製造業	0.85	0.86	0.01
電気・ガス・熱供給・水道業	1.78	3.14	1.36
情報通信業	0.75	0.65	-0.10
運輸業、郵便業	1.06	0.91	-0.15
卸売業、小売業	1.08	1.11	0.02
金融業、保険業	1.18	1.25	0.06
不動産業、物品賃貸業	0.98	1.06	0.07
学術研究、専門・技術サービス業	0.83	0.72	-0.11
宿泊業、飲食サービス業	0.91	1.00	0.09
生活関連サービス業、娯楽業	1.04	1.02	-0.01
教育、学習支援業	0.87	0.90	0.02
医療、福祉	1.03	0.99	-0.04
複合サービス事業	1.40	1.63	0.23
サービス業（他に分類されないもの）	1.04	0.98	-0.06

(注) 特化係数…圏域のある産業の従業者数が、圏域の全産業の従業者数に占める比率を、全国の当該産業の比率で割ったもの。値が1を超えていれば、その産業は全国の平均的な産業構造に比べて集中していることを意味する。

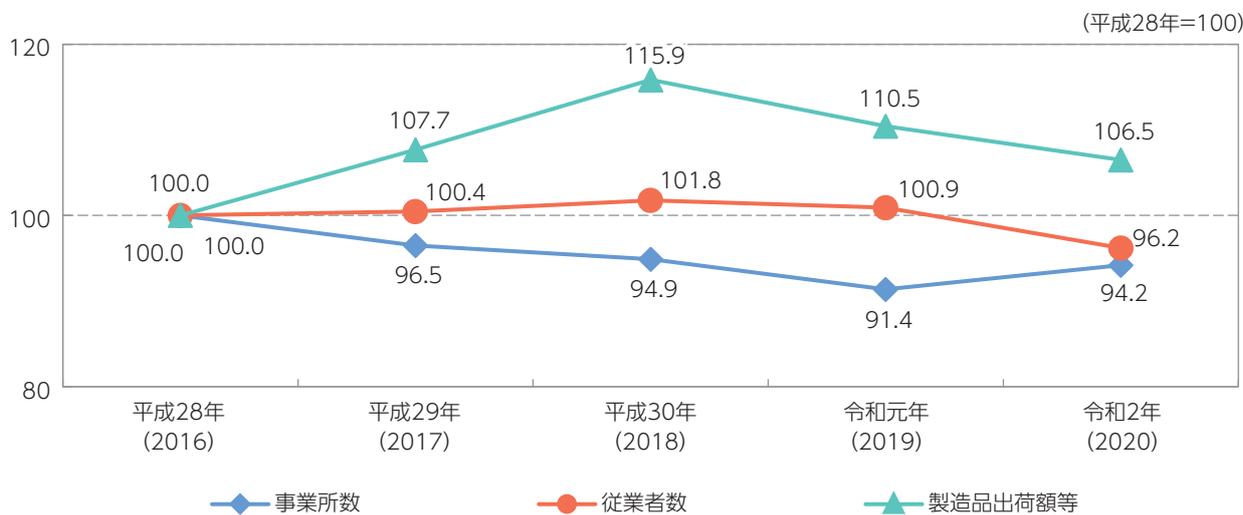
(資料) 総務省「経済センサス-活動調査」

図表 II -14 香川県内における圏域内市町の製造業従業者数の推移



(注) 従業員4人以上の事業所
 (資料) 経済産業省「工業統計」、総務省「経済センサス-活動調査」

図表 II -15 製造業の事業所数・従業者数・製造品出荷額等



(単位：か所、人、億円)

	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)
事業所数	997	962	946	911	939
従業者数	30,933	31,072	31,479	31,217	29,758
製造品出荷額等	11,623	12,515	13,466	12,838	12,379

(注) 従業員4人以上の事業所
 (資料) 経済産業省「工業統計」、総務省「経済センサス-活動調査」

図表Ⅱ-16a 小売業の年間販売額（平成24(2012)年・令和3(2021)年）

(単位：百万円、%)

	平成24(2012)年		令和3(2021)年		増減	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
高松市	444,230	49.7	611,570	54.7	167,340	4.9
さぬき市	30,441	3.4	33,323	3.0	2,882	-0.4
東かがわ市	21,648	2.4	25,117	2.2	3,469	-0.2
土庄町	15,982	1.8	17,131	1.5	1,149	-0.3
小豆島町	9,038	1.0	7,213	0.6	-1,825	-0.4
三木町	18,380	2.1	21,570	1.9	3,190	-0.1
直島町	1,281	0.1	1,566	0.1	285	0.0
綾川町	25,774	2.9	29,054	2.6	3,280	-0.3
圏域計	566,774	63.5	746,544	66.7	179,770	3.3
香川県	892,942	100.0	1,118,721	100.0	225,779	0.0

(資料) 総務省「経済センサスー活動調査」

図表Ⅱ-16b 小売業の売場面積（平成24(2012)年・令和3(2021)年）

(単位：㎡、%)

	平成24(2012)年		令和3(2021)年		増減	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
高松市	613,550	42.7	705,643	47.2	92,093	4.5
さぬき市	53,037	3.7	59,343	4.0	6,306	0.3
東かがわ市	39,718	2.8	34,771	2.3	-4,947	-0.4
土庄町	31,062	2.2	31,627	2.1	565	0.0
小豆島町	15,615	1.1	8,701	0.6	-6,914	-0.5
三木町	26,083	1.8	24,910	1.7	-1,173	-0.1
直島町	1,612	0.1	1,031	0.1	-581	0.0
綾川町	57,508	4.0	55,831	3.7	-1,677	-0.3
圏域計	838,185	58.3	921,857	61.6	83,672	3.3
香川県	1,437,053	100.0	1,495,490	100.0	58,437	0.0

(資料) 総務省「経済センサスー活動調査」

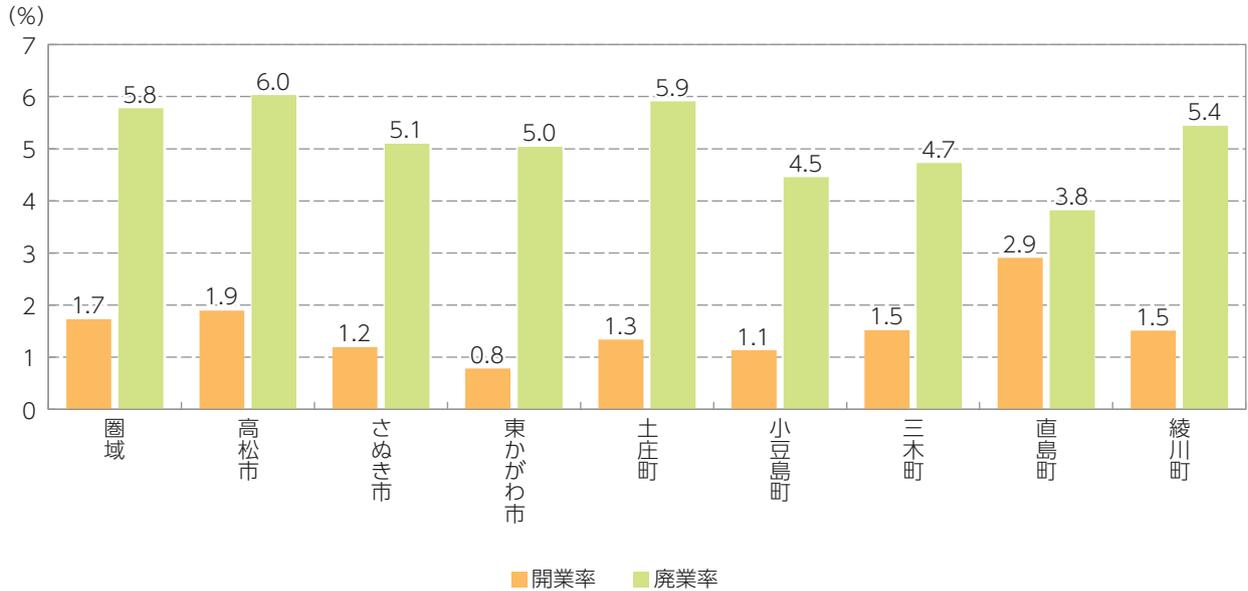
図表Ⅱ-17 圏域内の主なサービス業の従業者数と県内構成比
(平成24(2012)年・令和3(2021)年)

(単位：人、%)

	平成24(2012)年		令和3(2021)年		増減	
	実数	県内構成比	実数	県内構成比	実数	県内構成比
全産業	266,711	62.5	268,697	62.2	1,986	-0.3
情報通信業	5,802	91.8	5,957	93.2	155	1.4
通信業	1,956	94.7	1,982	99.8	26	5.1
情報サービス業	2,560	93.6	2,817	92.0	257	-1.6
運輸業、郵便業	16,722	61.5	13,755	54.3	-2,967	-7.2
鉄道業	2,000	82.5	1,282	79.4	-718	-3.1
道路旅客運送業	2,354	69.3	1,746	67.7	-608	-1.5
道路貨物運送業	9,059	58.3	8,337	48.9	-722	-9.4
郵便業（信書便事業を含む）	1,401	70.4	290	60.3	-1,111	-10.1
金融業、保険業	8,996	74.9	8,659	75.8	-337	0.9
銀行業	2,946	73.8	2,852	76.9	-94	3.1
協同組織金融業	1,131	74.0	1,013	74.4	-118	0.4
保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）	3,892	72.5	3,973	72.9	81	0.3
不動産業、物品賃貸業	6,923	71.6	7,922	73.4	999	1.7
不動産取引業	1,189	69.1	1,351	74.5	162	5.3
不動産賃貸業・管理業	3,632	71.0	5,053	73.5	1,421	2.5
物品賃貸業	1,594	69.6	1,518	72.1	-76	2.5
学術研究、専門・技術サービス業	6,558	65.6	7,034	64.8	476	-0.8
専門サービス業（他に分類されないもの）	2,516	74.8	3,076	76.0	560	1.2
技術サービス業（他に分類されないもの）	2,941	62.7	3,274	61.9	333	-0.8
宿泊業、飲食サービス業	23,674	64.0	21,715	65.2	-1,959	1.2
宿泊業	3,263	63.6	2,603	60.8	-660	-2.7
飲食店	18,504	65.4	16,870	67.2	-1,634	1.8
持ち帰り・配達飲食サービス業	1,847	53.7	2,237	56.8	390	3.1
生活関連サービス業、娯楽業	12,615	64.7	10,340	64.7	-2,275	-0.1
洗濯・理容・美容・浴場業	6,395	65.2	5,509	66.8	-886	1.6
その他の生活関連サービス業	1,744	66.3	1,724	68.5	-20	2.2
娯楽業	4,439	63.4	3,107	59.5	-1,332	-3.9
教育、学習支援業	7,188	73.0	8,122	70.0	934	-2.9
学校教育	3,930	77.4	4,479	72.0	549	-5.5
その他の教育、学習支援業	3,258	68.3	3,643	67.8	385	-0.5
医療、福祉	30,480	60.4	37,512	61.8	7,032	1.4
医療業	16,513	57.5	18,216	59.0	1,703	1.5
社会保険・社会福祉・介護事業	13,627	63.9	18,862	64.6	5,235	0.7
複合サービス事業	2,285	57.2	3,296	67.0	1,011	9.8
協同組合（他に分類されないもの）	1,467	56.1	1,501	66.1	34	10.0
サービス業（他に分類されないもの）	22,381	72.6	23,722	73.0	1,341	0.4
廃棄物処理業	1,381	66.2	1,462	64.4	81	-1.8
自動車整備業	1,407	61.2	1,189	65.6	-218	4.4
機械等修理業（別掲を除く）	1,490	83.1	1,381	79.8	-109	-3.3
職業紹介・労働者派遣業	4,463	81.3	4,229	74.9	-234	-6.4
その他の事業サービス業	8,963	76.5	11,391	76.2	2,428	-0.4
政治・経済・文化団体	1,640	81.5	2,158	79.5	518	-2.0
宗教	1,588	55.9	1,568	53.7	-20	-2.3

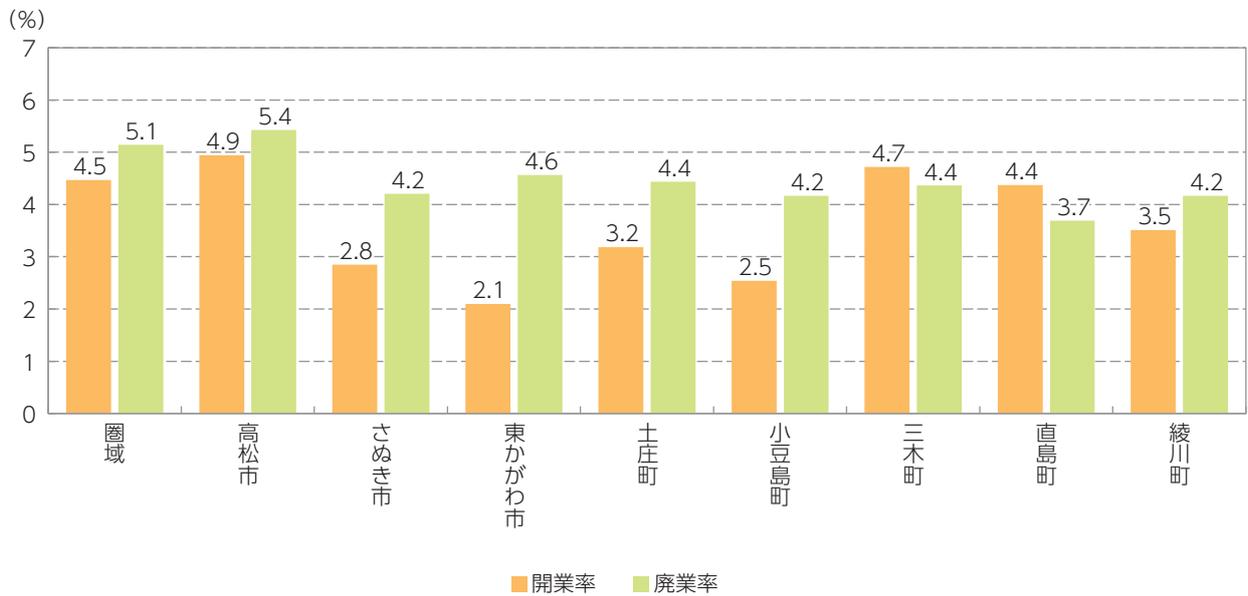
(資料) 総務省「経済センサス-活動調査」

図表 II-18 開業率・廃業率（圏域及び構成市町） 平成24(2012)年



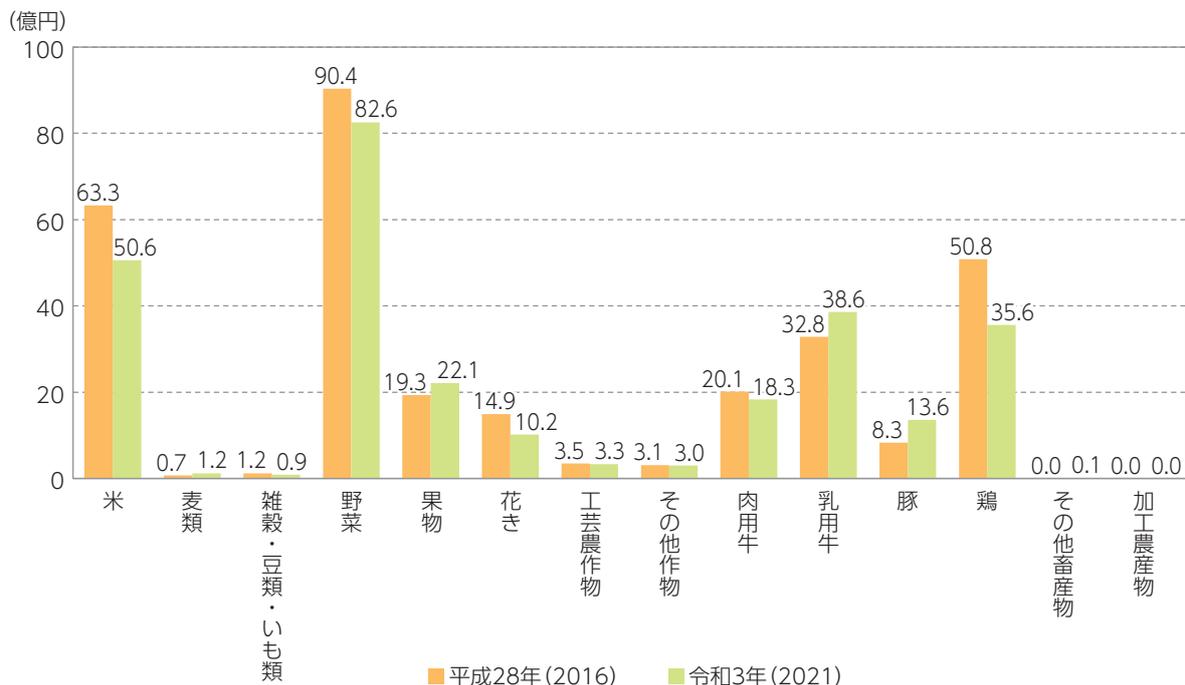
(注) 開業率(年平均) = 新設事業所 ÷ (存続事業所 + 廃業事業所) × 年平均換算のための補正係数
 廃業率(年平均) = 廃業事業所 ÷ (存続事業所 + 廃業事業所) × 年平均換算のための補正係数
 (資料) 総務省「経済センサス-活動調査」

図表 II-18 開業率・廃業率（圏域及び構成市町） 令和3(2021)年



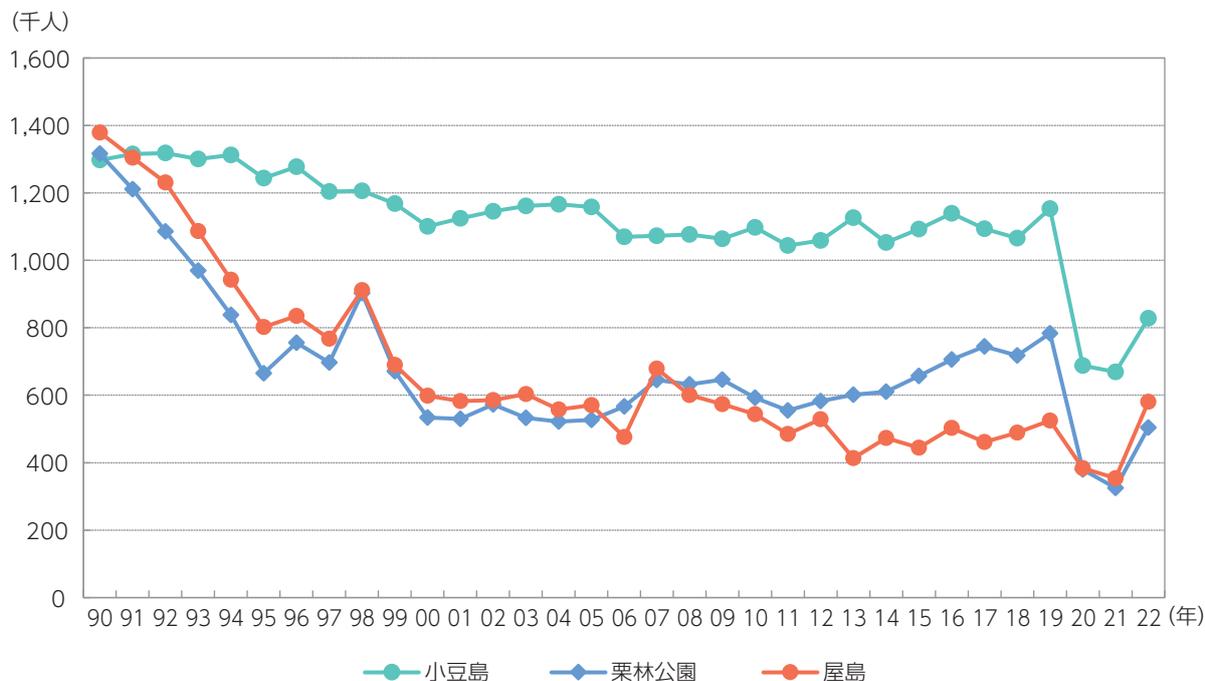
(注) 開業率(年平均) = 新設事業所 ÷ (存続事業所 + 廃業事業所) × 年平均換算のための補正係数
 廃業率(年平均) = 廃業事業所 ÷ (存続事業所 + 廃業事業所) × 年平均換算のための補正係数
 (資料) 総務省「経済センサス-活動調査」

図表 II -19 圏域内の主要農作物別の販売額



(資料) 農林水産省「市町村別農業産出額」

図表 II -20 圏域内の主要観光地別の観光客数



(資料) 香川県「香川県観光客動態調査報告」

図表Ⅱ-21 圏域内の観光名所一覧

市町	観光名所	市町	観光名所
高松市	屋島 玉藻公園 栗林公園 塩江温泉郷 公湊森林公園 さぬきこどもの国	小豆島町	寒霞溪 中山千枚田 醬の郷 小豆島オリーブ公園 天狗岩丁場 二十四の瞳映画村
さぬき市	平賀源内記念館 亀鶴公園 みろく自然公園 ドルフィンセンター 大串自然公園 津田の松原	三木町	虹の滝 太古の森 白山 高仙山 二本杉 静薬師庵 山大寺池と嶽山
東かがわ市	讃州井筒屋敷 とらまるパペットランド 安戸池 白鳥神社 大池オートキャンプ場 五名ふるさとの家	直島町	家プロジェクト 地中美術館 ベネッセハウスミュージアム ふるさと海の家つつじ荘
土庄町	エンジェルロード 重岩 大坂城残石記念公園 土湊海峡	綾川町	滝宮天満宮 道の駅滝宮 柏原溪谷 高鉢山風穴

図表Ⅱ-22 圏域内の歴史・文化財一覧

市町	歴史	文化財
高松市	源平合戦（屋島合戦） 四国八十八箇所霊場と遍路道 石清尾山古墳群 讃岐国分寺跡 法然寺	有形文化財176 無形文化財11 民俗文化財25 記念物50
さぬき市	津田古墳群 富田茶臼山古墳 四国八十八箇所霊場と遍路道	有形文化財63、無形文化財2 民俗文化財7、記念物35
東かがわ市	大坂峠 引田城跡 虎丸城跡	有形文化財45、無形文化財1 民俗文化財8、記念物14
土庄町	肥土山農村歌舞伎 虫送り	有形文化財40、民俗文化財17 記念物28、国認定重要美術品1
小豆島町	中山農村歌舞伎 小豆島八十八箇所霊場と遍路道	有形文化財130 無形民俗文化財7 有形民俗文化財8、記念物35 国認定重要美術品1
三木町	大獅子	有形文化財6、民俗文化財1 記念物4
直島町	喜兵衛島製塩遺跡	有形文化財13、無形文化財1 民俗文化財1
綾川町	金比羅街道 讃岐うどん発祥地 滝宮の念仏踊	有形文化財7 登録有形文化財5、史跡2 民俗文化財3

図表Ⅱ-23 圏域内の大学・高等専門学校 of 学生数

(単位：人)

大学	学部・学科	学生数
香川大学 (高松市)	教育学部	698
	法学部	680
	経済学部	1,134
	工学部	29
	創造工学部	1,449
香川大学 (三木町)	医学部	1,043
	農学部	631
	合計	5,664
香川県立保健医療大学 (高松市)	保健医療学部	361
	合計	361
高松大学 (高松市)	発達科学部	283
	経営学部	410
	合計	693
高松短期大学 (高松市)	保育学科	113
	秘書課	107
	合計	220
せとうち観光専門職短期大学 (高松市)	観光振興学科	26
	合計	26
徳島文理大学香川校 (さぬき市)	香川薬学部	252
	保健福祉学部	421
	理工学部	344
	文学部	305
	合計	1,322
香川高等専門学校 (高松市)	機械工学科	210
	電気情報工学科	209
	機械電子工学科	206
	建設環境工学科	208
	合計	833

(資料) 香川県教育委員会ホームページ (令和4年5月1日現在)

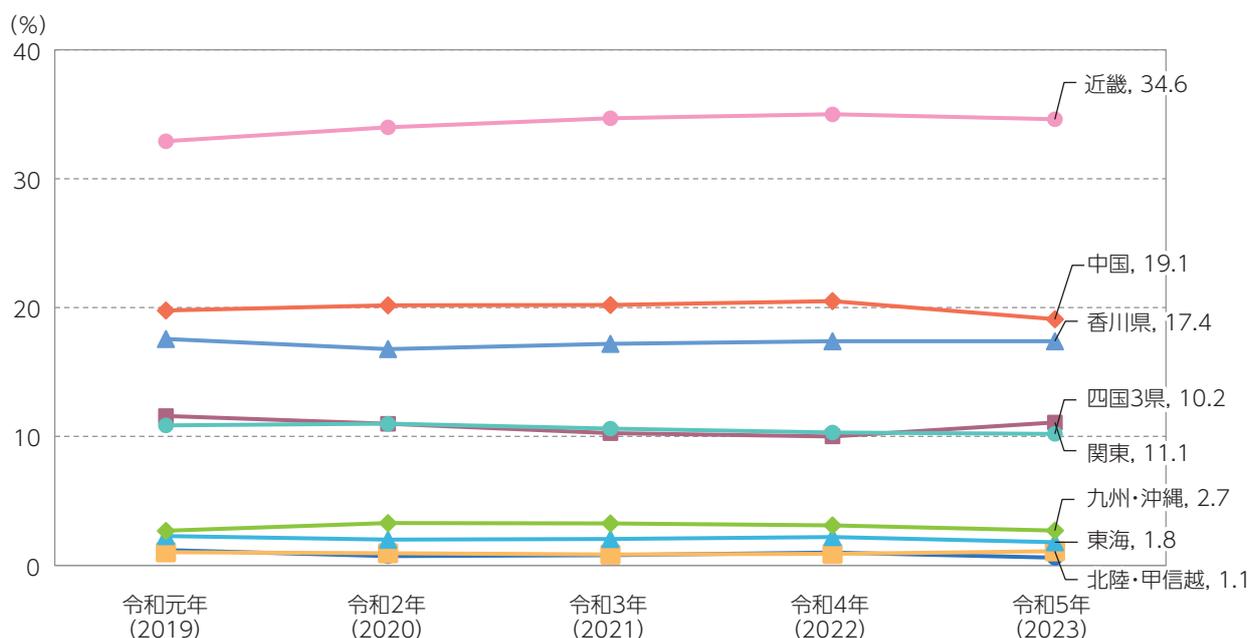
図表 II-24 圏域内の大学の学生数（大学院）

(単位：人)

大学	学部・学科	学生数
香川大学 (高松市)	教育学研究科	38
	法学研究科	12
	経済学研究科	8
	医学系研究科	223
	工学研究科	139
	農学研究科	125
	創発科学研究科	136
	地域マネジメント研究科	76
	合計	757
香川県立保健医療大学 (高松市)	保健医療学研究科	38
	合計	38
高松大学 (高松市)	経営学研究科	2
	合計	2
徳島文理大学香川校 (さぬき市)	薬学研究科	6
	工学研究科	23
	文学研究科	4
	合計	33

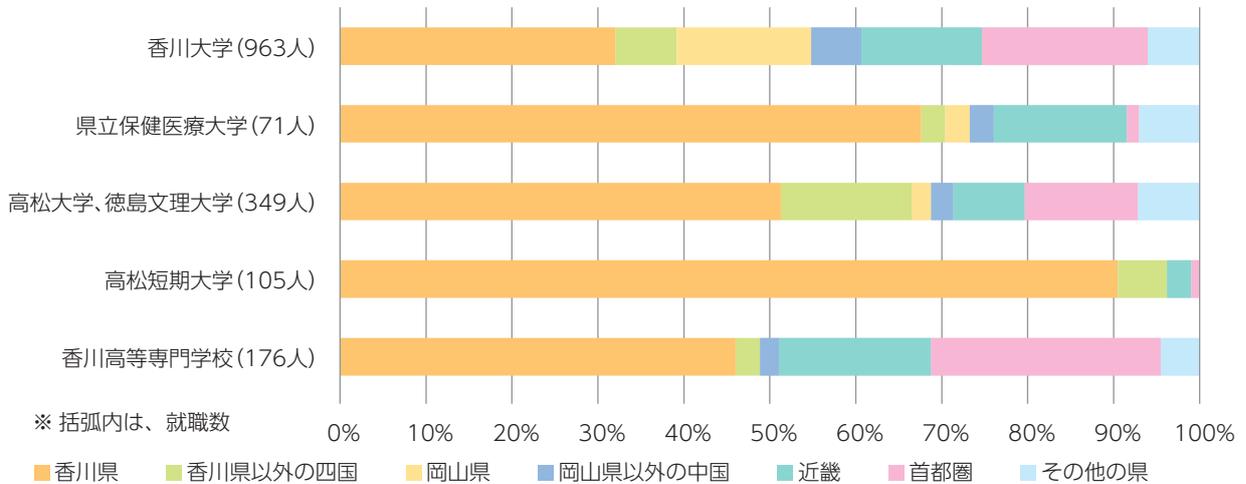
(資料) 香川県教育委員会ホームページ (令和4年5月1日現在)

図表 II-25 香川県内卒業者の地域別大学進学先



(資料) 文部科学省基本調査

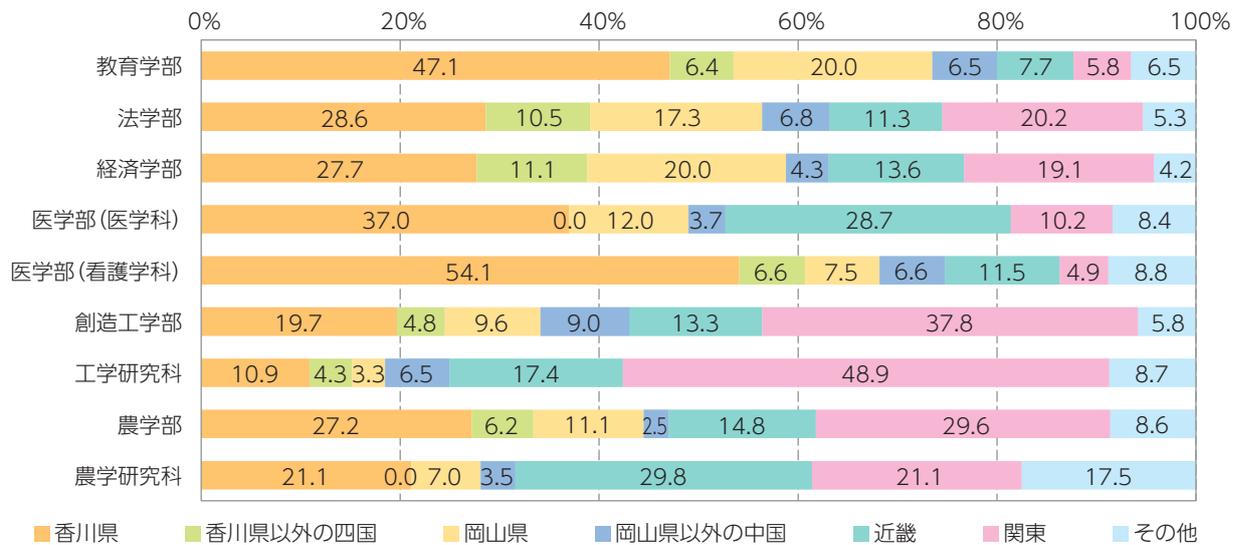
図表Ⅱ-26 圏域内の高等教育機関の卒業生・修了生の地域別就職先（進学者を除く）



※ 括弧内は、就職数

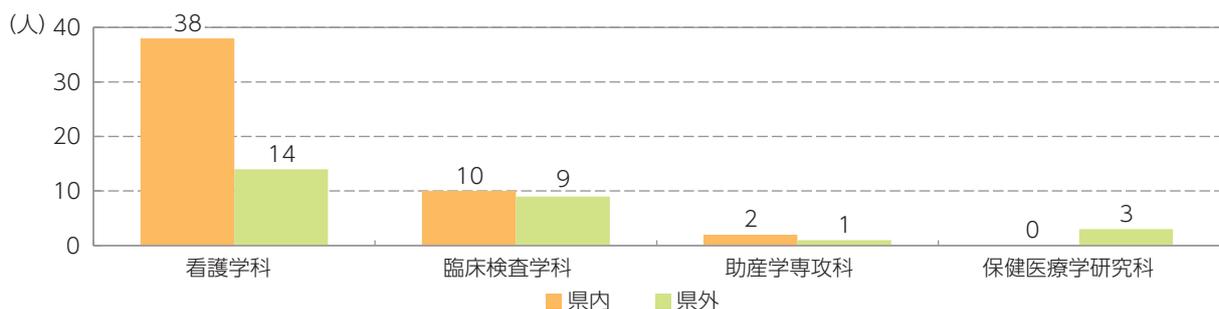
(資料) 香川大学、香川県立保健医療大学、高松大学、徳島文理大学、高松短期大学、香川高等専門学校に確認

図表Ⅱ-27 香川大学の卒業生・修了生の就職先（進学者を除く）



(資料) 香川大学ホームページより 令和4(2022)年度 各学部の説明

図表Ⅱ-28 香川県立保健医療大学の就職先



(資料) 香川県立保健医療大学ホームページより (令和4(2022)年3月卒業生)

図表 II -29 圏域内の拠点病院等の状況

都市機能		市町	名称
地域がん診療 連携拠点病院 (厚生労働省指定)		高松市	香川県立中央病院 高松赤十字病院
		三木町	香川大学医学部附属病院
救急病院等 (県指定等)	第3次	高松市	[第2次・第3次] 香川県立中央病院
		三木町	香川大学医学部附属病院 (救急救命センター)
	第2次	高松市	高松市立みんなの病院 高松赤十字病院 香川県済生会病院 屋島総合病院 りつりん病院 KKR高松病院 高松平和病院
		さぬき市	さぬき市民病院
		東かがわ市	香川県立白鳥病院
		小豆島町	小豆島中央病院
		三木町	香川大学医学部附属病院
		綾川町	滝宮総合病院
	第1次	高松市	高松市夜間急病診療所
		さぬき市	大川地区小児夜間急病診察室
	周産期母子 医療センター		高松市
三木町			香川大学医学部附属病院
その他 (市立、町立病院)		高松市	高松市民病院塩江分院
		さぬき市	さぬき市国民健康保険津田診療所 さぬき市国民健康保険多和診療所
		直島町	直島町立診療所
		綾川町	綾川町国民健康保険陶病院 綾川町国民健康保険綾上診療所 綾川町国民健康保険羽床上診療所

図表 II-30 圏域内の主な文化・スポーツ・消費施設

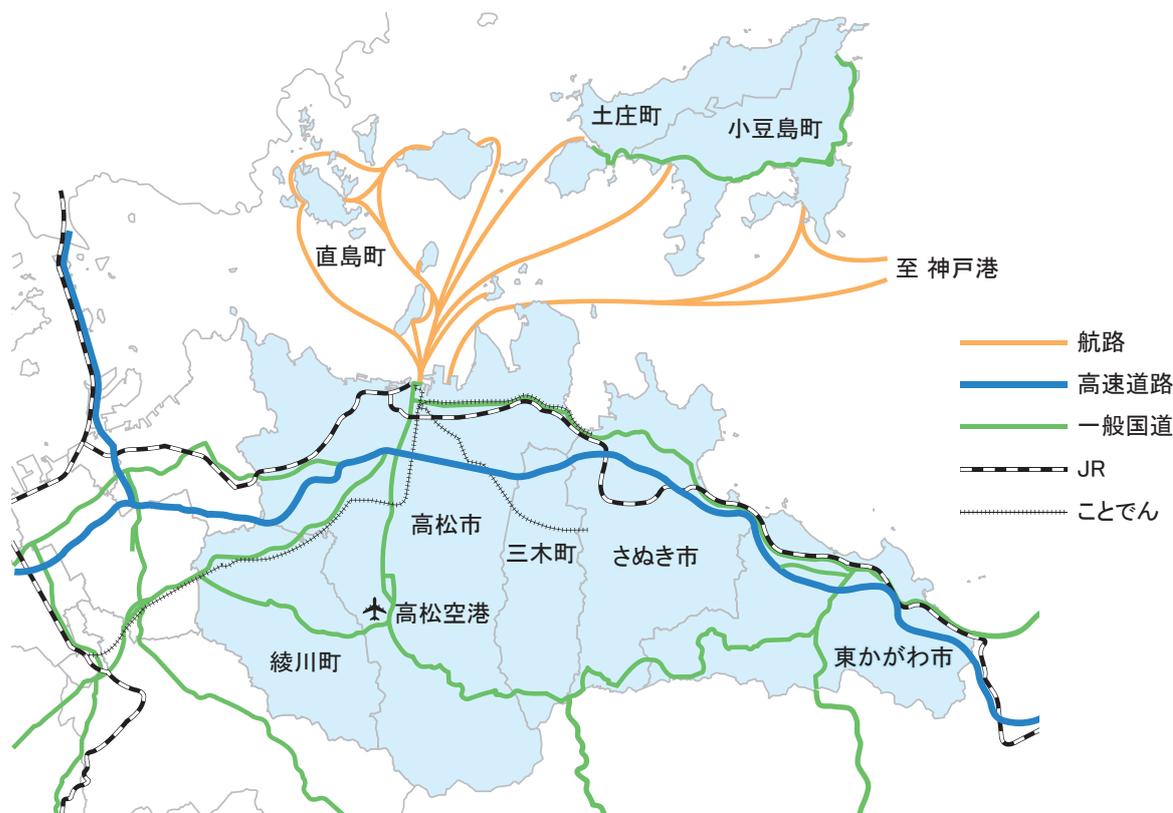
都市機能	市町	名称
美術館・博物館・資料館等	高松市	高松市美術館 高松市塩江美術館 高松市歴史資料館 高松市石の民俗資料館 高松市讃岐国分寺跡資料館 高松市香南歴史民俗郷土館 高松市菊池寛記念館 香川県立ミュージアム 瀬戸内海歴史民俗資料館 イサム・ノグチ庭園美術館 ジョージナカシマ記念館 四国村（四国民家博物館） 栗山記念館
	さぬき市	さぬき市歴史民俗資料館 雨滝自然科学館 文化資料展示館 さぬき市へんろ資料館
	東かがわ市	東かがわ市歴史民俗資料館 マーレリッコ とらまる人形劇ミュージアム 手袋資料館 白鳥美術館
	土庄町	豊島美術館 小豆島尾崎放哉記念館 土庄町尾崎放哉資料館
	小豆島町	壺井栄文学館 マルキン醤油記念館
	直島町	地中美術館 李禹煥美術館 ベネッセハウスミュージアム
大型文化芸術ホール	高松市	高松市文化芸術ホール（サンポートホール高松） 高松国分寺ホール 香川県県民ホール（レクザムホール）
	さぬき市	源内音楽ホール（志度音楽ホール）
	東かがわ市	東かがわ市交流プラザ

都市機能	市町	名称
大型文化芸術ホール	土庄町	土庄町立中央公民館
	三木町	三木町文化交流プラザ（メタホール）
大規模図書館	高松市	高松市中央図書館 夢みらい図書館 牟礼図書館 香川図書館 国分寺図書館 香川県立図書館
	さぬき市	志度図書館、寒川図書館
	東かがわ市	東かがわ市立図書館 引田図書室
	土庄町	土庄町立中央図書館
	三木町	三木町文化交流プラザ（メタライブラリー）
	綾川町	綾川町立生涯学習センター 綾上図書館
スポーツ施設 (市立、町立施設)	高松市	高松市総合体育館 高松市屋島競技場（屋島レクザムフィールド） ほか45施設
	さぬき市	体育館6、武道館4、プール1、その他グラウンド等5
	東かがわ市	体育館・武道館5、プール1、野球場1、テニスコート4、 その他グラウンド等5、パークゴルフ場1
	土庄町	体育館（土庄町総合会館等）9、その他グラウンド等9
	小豆島町	体育館・武道館等（内海体育館等）7、プール2、 その他グラウンド等3
	三木町	三木町総合運動公園（体育館・プール・野球場・屋内ゲート ボール場・テニスコート・グラウンド各1、サッカー場2）、 体育館3、テニスコート1、柔剣道場1、 その他グラウンド2
	直島町	直島町民会館、直島町西部公民館、 地域づくり人材育成センター、町民グラウンド、 直島中学校体育館、武道館
	綾川町	体育館・武道館等2、プール1、野球場1、陸上競技場1、 テニスコート2、その他グラウンド等2施設

都市機能	市町	名称
公園	高松市	中央公園 橘ノ丘総合運動公園 如意輪寺公園 峰山公園 仏生山公園 東部運動公園 さぬき空港公園 りんくうスポーツ公園 あじ竜王山公園
	さぬき市	津田総合公園 長尾総合公園 志度総合運動公園
	東かがわ市	白鳥中央公園 とらまる公園
	土庄町	土庄町高見山公園 御影運動公園 大坂城残石記念公園 土庄町こどもさくら公園
	小豆島町	内海総合運動公園 草壁児童公園 太陽児童公園 草壁港緑地
	三木町	三木町総合運動公園（太古の森、ぼうけんパーク）
	直島町	貴船公園 文教区公園 直島ダム公園 宮ノ浦公園、横防公園 南寺ポケットパーク 姫宮公園
	綾川町	綾川町総合運動公園 綾川町ふれあい運動公園 綾川町横山農村運動ひろば 高山航空公園

都市機能	種類	市町
大規模小売店	百貨店 (5,000㎡以上)	高松市 1店
	大型書店 (5,000㎡以上)	高松市 1店
	大型家電量販店 (5,000㎡以上)	高松市 4店 綾川町 1店
	大型ショッピングセンター (5,000㎡以上)	高松市 20店 さぬき市 2店 東かがわ市 2店 土庄町 1店 三木町 3店 綾川町 2店

図表 II-31 圏域内の交通網



(注) 航路のうち、「高松-小豆島 (草壁)」と「高松-宇野」は運休中。
 (資料) 瀬戸内国際芸術祭ホームページ (令和6 (2024)年1月15日アクセス)

図表Ⅱ-32 構成自治体の医療施設の状況（令和3（2021）年）

構成自治体	一般病院数	一般診療所数	人口千人当たり 医療施設数
高松市	29	413	1.1
さぬき市	2	43	1.0
東かがわ市	3	20	0.8
土庄町	—	10	0.8
小豆島町	2	8	0.7
三木町	3	18	0.8
直島町	—	4	1.3
綾川町	2	19	0.9
3市5町計	41	535	1.0

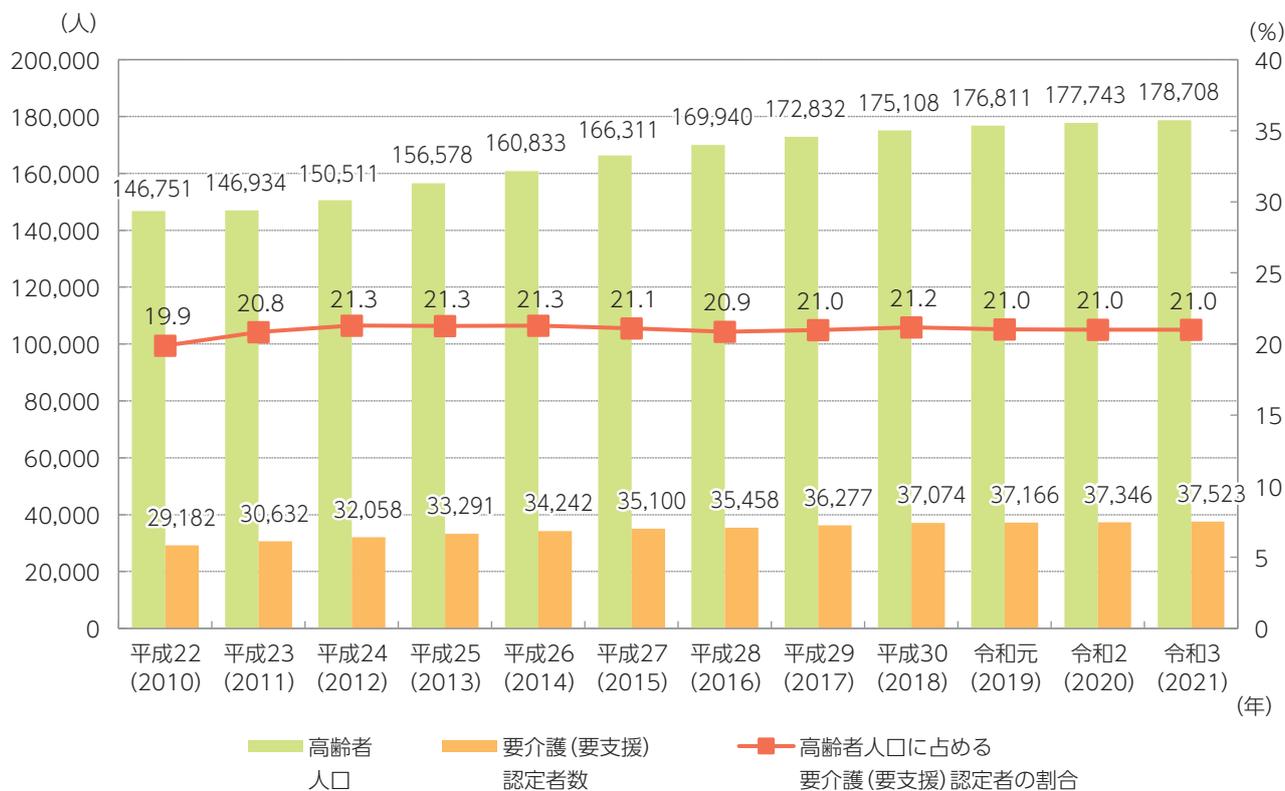
（注）人口は、総務省「令和2年国勢調査」による
（資料）厚生労働省「令和3年医療施設（動態）調査」

図表Ⅱ-33 構成自治体の医師数の状況（令和2（2020）年）

構成自治体	医師数			人口1万人当たり医師数		
	総数	産婦人科	小児科	総数	産婦人科	小児科
高松市	1,207	43	58	28.9	1.0	1.4
さぬき市	74	1	4	15.7	0.2	0.9
東かがわ市	47	—	2	16.6	—	0.7
土庄町	5	—	—	3.9	—	—
小豆島町	35	1	3	25.2	0.7	2.2
三木町	421	10	24	156.6	3.7	8.9
直島町	2	—	—	6.4	—	—
綾川町	64	2	2	28.2	0.9	0.9
3市5町計	1,855	57	93	32.4	1.0	1.6

（注）人口は、総務省「令和2年国勢調査」による
（資料）厚生労働省「令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査」

図表Ⅱ-34 圏域内の介護を必要としている高齢者の割合



(注) 要介護(要支援)認定者数は、第1号被保険者(65歳以上の人)を対象
 (資料) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」、総務省「住民基本台帳に基づく人口」

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン

編集・発行 高松市政策局政策課

〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号

電話(087)839-2135 FAX(087)839-2125

E-mail : seisaku@city.takamatsu.lg.jp

ホームページアドレス

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp>

